EcoChange 操作マニュアル

(第5.0版)

2022.08.01

EcoChange 操作マニュアル



初版	2019.10.3	
2版	2020.06.22	中小企業共通 EDI バージョン 3 対応
3版	2020.11.30	EcoChange インストーラー Ver.1.0.5 対応
4版	2021.05.18	EcoChange インストーラー Ver.1.0.6 対応
5版	2021.08.01	電子帳簿保存法対応、各種設定画面の変更に対応

EcoChange 操作マニュアル

目次

目次

1	はじめに	1	
		1.1 このマニュアルについて	1
		1.2 EcoChange とは	1
		1.3 略称・略語、本文中で使用したマークの意味	1
2	起動・ログ	イン 2	
		2.1 EcoChangeの起動	2
		2.2 設定画面	3
		2.3 ログインダイアログ	6
3	その他の起	動方法 7	
		3.1 ブラウザでの起動	7
		3.2 バッチでの起動	8
		3.3 ブラウザおよびバッチ起動した場合のご注意	9
4	メインメニ	ц— 12	
		4.1 タイトルバー	13
		4.2 メニューバー	13
		4.3 アカウント情報	14
		4.4 送受信ボタン	15
		4.5 ファイル共有ボタン	16
		4.6 ZEDI ボタン	16
		4.7 お知らせ	17
		4.8 その他、設定など	17
5	送受信画面	18	
		5.1 メニューバー	19
		5.2 検索条件設定エリア	21
		5.3 アクションボタンエリア	26
		5.4 データ表示エリア	34

	5.5 編集ダイアログ	35
6 ファ-	イル共有画面 38	
	6.1 ファイル共有 配信画面	38
	6.2 配信画面:ファイル配信画面のタブ説明	39
	6.3 配信画面:ファイル配信タブ	40
	6.4 配信画面 ファイル配信タブ:アクションボタンエリア	41
	6.5 配信画面 ファイル配信タブ:ファイル表示エリア	41
	6.6 配信画面 ファイル配信タブ:配信対象選択エリア	42
	6.7 配信画面 ファイル配信タブ:ファイル配信ボタン	43
	6.8 配信画面 ファイル配信履歴タブ	43
	6.9 配信画面 ファイル配信履歴タブ:検索条件設定エリア	44
	6.10 配信画面 ファイル配信履歴タブ:アクションボタンエリア	45
	6.11 配信画面 ファイル配信履歴タブ:ファイル表示エリア	46
	6.12 ファイル共有 閲覧画面	47
	6.13 閲覧画面:検索条件設定エリア	47
	6.14 閲覧画面:アクションボタンエリア	48
	6.15 閲覧画面:ファイル表示エリア	49
7 設定面	画面 50 50	
	7.1 メニューバー	50
	7.2 基本設定	51
	7.3 データマッピング設定	56
	7.4 アプリケーション連携 オプション機能	65
	7.5 自動処理個別設定	67
	7.6 自動処理共通設定	72
	7.7 データ送信通知メール設定	75
	7.8 データ新着通知メール設定	78
	7.9 企業コード変換設定	81
	7.10 コード変換設定	83
	7.11 データ変換作成設定	86
	7.12 帳票レイアウトファイル登録	89

EcoChange 操作マニュアル

		7.13 帳票利用設定	91
		7.14 処理名称設定	94
		7.15 電子帳簿保存法対応設定	95
		7.16 ZEDI インターフェイス設定 オプション機能	96
		7.17 仕向銀行設定 オプション機能	98
		7.18 取引先銀行設定 オプション機能	101
		7.19 設定情報の出力・取込	104
8	自動処理	105	
		8.1 自動処理アップロード	105
		8.2 自動処理ダウンロード	105
		8.3 自動処理実行例	106
		8.4 コマンドモードでの EcoChange 起動	109
9	通信設定	116	
		9.1 プロキシ設定(ブラウザおよびバッチ起動時に必要)	117
		9.2 証明書設定	118
		9.3 通信設定	120
10	トラブルシ	ューティング	122
		10.1 ブラウザ起動エラー	122
		10.2 CSV 取込エラー	123
		10.3 その他エラー	124
11	逆引き	127	
		11.1 メールと連動したい	127
		11.2 自動で処理を行いたい	127
		11.3 画面に表示する項目を変更したい	127
		11.4 CSV に出力する項目を変更したい	128
		11.5 帳票のレイアウトを変更したい	128

はじめに

1.1 このマニュアルについて

このマニュアルは、EcoChangeの操作マニュアルです。

1.2 EcoChange とは

EcoChange とは、国連 CEFACT の業界横断 EDI 共通辞書に基づいた中小企業共通 EDI システムの事です。本文中では以降「本システム」と表記します。 本システムで取り扱うメッセージバージョンは、中小企業共通 EDI 標準(Ver.3)に準拠しています。

1.3 略称・略語、本文中で使用したマークの意味

表記例について説明します。

表記例	意味
クロックオス	特別に注釈のない場合、マウスの左ボタンを押すことを表しています。右
209298	ボタンをクリックは「右クリック」と表記します。
ダブルクリックする	マウスの左ボタンを2回押すことを表しています。
[]	ボタン、フィールド、エリアなど画面の中のことばを表しています。
ГЈ	フォルダ名、ファイル名の表示を表しています。
バイヤー	発注側企業を指します。
サプライヤー	受注側企業を指します。
	EDIで授受する情報の種類を指します。
情報種	注文情報、請求情報などが情報種に含まれます。
	別途契約が必要な機能です。当機能をご利用になるには別途オプション契
オフション機能 	約が必要となります。

表 1-1

EcoChange 操作マニュアル

2 起動・ログイン

EcoChangeの起動からログインについて説明します。

2.1 EcoChangeの起動

EcoChange を起動します。EcoChange の起動はアプリ起動(アイコンからの起動)で行うことができます。

● 起動

• インストール時に作成された EcoChange のアイコンをダブルクリックします。



EcoChange 操作マニュアル

2.2 設定画面

EcoChangeのアイコンを[Shift キー]+ダブルクリックすると設定画面が開きます。 ※インストール後、初回起動時は必ず設定画面が表示されます



設定画面には接続に必要な情報を指定します。 それぞれ[アプリケーション]タブ、[プロキシ]タブ、[その他]タブがあります。

EcoChange version : 1.0.12		-	-	×	
アプリケーション プロキシ その	他				
アプリケーシ 各設定値で	יョンのパラメータファイル を入力してください。	を作成します。			
言語	日本語 ~				
起動 URL	https://[サーバー]/ecocha	nge			
システムフォルダ	C:¥Users¥k_nishimura¥	EcoChange			
JRE パス	C:¥Users¥k_nishimura¥	EcoChange¥jre-min¥bin¥javaw			
UI サイズ	100% ~				
起動パラメータ	起動パラメータを追加する場合は入	、カしてください。			
	ОК	キャンセル アンインストール			
	OK	キャンセル アンインストール			
[言語]	ОК	**ンセル アンインストール :表示される言語を	指定し	ノま	ਰੁ
[言語] [起動 URI	ок	**ンセル :表示される言語を :アプリケーション	指定し サー/	ノま	す の URL を指定します
[言語] [起動 URI [システム	_] フォルダ]	 キャンセル アンインストール : 表示される言語を : アプリケーション : システムが使用す 	指定し サー/ る領域	レイマックション	す の URL を指定します 指定します
[言語] [起動 URI [システム [JRE パス	_] フォルダ]	**>セル : 表示される言語を : アプリケーション : システムが使用す : 使用する JRE の/	指定し サー/ る領域 パスを	して 或 指	す の URL を指定します 指定します ドします
[言語] [起動 URL [システム [JRE パス	_] フォルダ] ミ]	 キャンセル アンインストール : 表示される言語を : アプリケーション : システムが使用す : 使用する JRE の/ ※分からない場合 	指サるペス変	して、「「「「」」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で	す の URL を指定します 指定します をします
[言語] [起動 URL [システム [JRE パス	_] フォルダ] ζ]	 キャッセル アンインストール : 表示される言語を : アプリケーション : システムが使用す : 使用する JRE の/ ※分からない場合 	指サー/ 領域を 9	して 或 指更、ま ー を 訳 し は	す の URL を指定します 指定します とします ないでください
[言語] [起動 URL [システム [JRE パス [UI サイス	_] フォルダ] こ]	**ンセル : 表示される言語を : アプリケーション : システムが使用す : 使用する JRE の/ ※分からない場合 : 画面サイズを指定	指サるペはしたい	し、「或指更いま」を指し時	す の URL を指定します 指定します とします ないでください に変更します

EcoChange 操作マニュアル

• プロキシタブ

プロキシ利用する場合、EcoChangeにもプロキシ設定が必要となります。 プロキシ利用の有無および設定内容については貴社システム担当者にご確認お願いします。

EcoChange version : アプリケーション プロキシ	1.0.12 その他	-	• ×
プロキシ	の設定を入力してください。	3	
プロキシホス プロキシボー プロキシユー!	►		
	ОК	キャンセル アンインストール	
• [プロキ	シホスト]	: プロキシサーバーの IF を入力します	ーーー P アドレス(またはホスト名)
 ● [プロキ ● [プロキ ● [プロキ 	シポート] シユーザー] シパスワード]	: プロキシ接続を行う† : プロキシに認証が必要 : 認証ユーザーのパスワ	ポートを入力します 要な場合、ユーザー名を入力します フードを入力します

EcoChange version: 1.0.12 アプリケーション プロキシ 子の アプリケーション プロキシ 子の アプリケーション アプロキシ 子の アプリケーション アプロキシ アク アプリケーション アクション アク アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アプリケーション アク アプリケーション アク アプリケーション アク アプリケーション アク アプリケーション アク アプリケーション アク アク アク アク アク アク アク アク アク アク	њ	-	• ×	
その他の設	定を入力してください。			
サーバーアクション 起動ポイント JVMパラメータ	clientLibs jp.co.gwise.edi.client.main.Eco	Change		
	ОК ++v>t	ルアンインストール		

その他タブは、弊社システム担当より値を通知された場合のみ指定してください。

EcoChange 操作マニュアル

2.3 ログインダイアログ

EcoChange を起動すると、ログイン画面が表示されます。 必要な情報を入力し、EcoChange にログインしてください。 認証が成功した場合は、EDI システムのメニュー画面へ移ります。

- ログイン
- [企業コード][ユーザーID][パスワード]を入力します。
- [ログイン]をクリックします。

🤨 EcoChange クラウド型XML EDIシステム Version: 4.4.5	×
システム(S)	
ログインしてください	7
企業コード	
2-ザ° − ID	
۸° スワート °	
┃	
▶ バスワードを記憶しておく	
ログインキャンセル	

✓ [ログイン情報を記録しておく]にチェックをすると、
 次回ログイン時に、[企業コード][ユーザーID]を入力しなくて良くなります。
 ✓ [パスワードを記憶しておく]にチェックをすると、

次回ログイン時に、[パスワード]を入力しなくて良くなります。

EcoChange 操作マニュアル

3 その他の起動方法

アプリ起動できない端末(32bit 機等)を使用している場合の起動方法を説明します。

3.1 ブラウザでの起動

ブラウザで直接 URL を入力し、HP から起動する方法です。 事前に Java のインストールが必要となります。 ※ブラウザでの起動ができない場合は「<u>3.2 / 『ッチでの起動</u>」 をご参照ください

- ブラウザ起動
- アカウントと共に配布した URL を入力します。



 表示された HP の[EcoChange を起動]をクリックすると起動ファイル(JNLP ファイル) がダウンロードされます。

UN/CEFACT連想 クラウト型XML EDT	EcoChange	EA2 English *
	1.「EcoChangeをi	起動」をクリック
E	coChange&i5 ごジネススピードを加速	
A* 12 日438 En ダウンロード 第・2015年8月 第7 52と見る	- 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
起動ファイルを開く	とアプリが起動します。	
A" Ն⊚ ^{En} ダウンロード	び V= W ⊻ 「ファイルを開く」をクリック	
 start (11).jnlp ファイルを開く もっと見る 		

EcoChange 操作マニュアル

3.2 バッチでの起動

バッチファイルを作成して、バッチ起動する方法です。 事前に Java のインストールが必要となります。

- バッチ起動
- アプリケーションからメモ帳を起動します。
- 以下の文字列を(全て半角で)メモ帳に入力します。
 START javaws https://アカウント登録時に配布された URL
- メニューの[ファイル]から[名前を付けて保存(A)]を選びます。
- ファイルの種類を、[すべてのファイル(*.*)]に変更します。
- [ファイル名(N)]に、「EcoChange スタート SIPS.bat」のように任意の名前+.bat を入力 し[保存(S)]をクリックします。
- 作成したバッチファイルをダブルクリックして、EcoChangeを起動します。



3.3 ブラウザおよびバッチ起動した場合のご注意

ブラウザまたはバッチ起動した場合の注意事項です。

プロキシ設定

プロキシ利用する場合、EcoChangeにもプロキシ設定が必要となります。 プロキシ利用の有無および設定内容については貴社システム担当者にご確認お願いします。

設定画面は、ログインダイアログの上部システムメニューから「設定(E)」を選択することで 表示されます。

※ 画面の詳細は、「<u>9.1 プロキシ設定</u>」をご参照ください

🤨 EcoChange クラウド型XML EDIシステム Version: 4.4.5	×	
システム(S)		
	● 2☆ 緑志(E)	×
147 (V)	 ● 日本の活動 ● はPee部段 ブロキシ設定 ● 遺信数段 	
	プロキジ経由機械の設定をします。	
2 #° ID	#-+	
	プロキンジ語タイプ Basel 液理 ~ 統計2-ザー	
۸°27-۱۰	パスワード NTLM部内の場合のみ入力してください。	
□ ログイン情報を記憶しておく		
- バスワードを記憶しておく		
ログイン キャンセル		MCO

▶ Java のネットワーク設定を[ブラウザの設定を使用]に設定している場合

Java コントロールパネルの [ネットワーク設定] にて、[ブラウザの設定を使用] オプション を選択している場合はインターネットオプションでプロキシサーバー設定を下記の手順に沿 って登録する必要があります。

※ システムの基幹となる Java の特性上 Java での設定が優先されます。詳細は Java コント ロールパネルの[ネットワーク設定]を開いてご確認ください。

- Windows の検索バーで「インターネット オプション」と入力。検索結果にインターネット オプションが表示されたらクリック。
- インターネット オプションが立ち上がったら[接続]タブをクリック。
- [LAN の設定(L)]をクリック。
- [ローカルエリアネットワークの設定設定]ダイアログボックスで、[LAN 設定にプロキシ サーバーを使用する]チェックボックスをオンにします。
- [アドレス(E)]、[ポート(T)]にプロキシ情報を入力。
- [OK]をクリック。

EcoChange 操作マニュアル



システムフォルダの設定

ブラウザおよびバッチファイルから EcoChange を初めて起動すると、EcoChange の[シス テムフォルダ]指定を求められます。(ブラウザ起動時、またはバッチ起動のみ)。

- 表示されたフォルダで良い場合は、[はい]をクリック。
- フォルダを変更する場合は、[いいえ]をクリックし、ダイアログからフォルダを選択。
- [取消]をクリックすると、EcoChangeの起動がキャンセルされます。

システムフォルダの作成	×
? システムフォルダC:\Users\k_nishimura\EcoChangeを作成しますか?	C:¥Users¥ユーザー名¥EcoChange のフォルダカ
はい いいえ	デフォルトとなります。
◎ システレフォルチを重発してCC2い、 × 保存: ○ K_nishmura × ♪ P □・ ○ ③ 3D オ プジェクト 夏 リンク	
	任意の場所にシステムフォルダを作成する場合は、 表示されたダイアログから選択します。
ネットワ ファイルのタイブ(T): すべてのファイル - 取論	



システムフォルダ

ECOCHANGEの各種設定やログなどが保存・まとめられているフォルダ。

- メインメニュー

メインメニューの画面構成を説明します。

メインメニューは以下、6つの構成に分けることができます。

※ ご契約されている情報プロセスによってメインメニューの表示内容は変わります



EcoChange 操作マニュアル

4.1 タイトルバー

EcoChangeのバージョンが表示されます。

<mark> EcoChange クラウド型XML EDIシステ</mark>	Version: 4.3.2b

4.2 メニューバー

EcoChangeの各システムメニューが利用できます。

各メニューについて
 システム(S) 自動処理(A) ウィンドウ(W) ヘルブ(H)
 [システム] : ログアウト、パスワード設定など、システム関連のメニュー
 [自動処理] : 自動処理関係のメニュー
 [ウィンドウ] : サブウィンドウ(注文など)の操作メニュー
 [ヘルプ] : ヘルプ「操作マニュアル PDF」を開く

▶ システム	
システム(S) 自動処理(A) ウィンドウ(W)	1
ログアウト(O)	
システムフォルダの変更(H)	
システムフォルダを開く(O)	
バスワード設定(P)	
設定(E)	
終了(X)	

- ログアウト : EcoChange からログアウトします(メインメニューと同じ)
- システムフォルダの変更:各種設定やログなどを保存する場所を変更します(ブラウザ起動時にのみ設定が可能です)
- システムフォルダを開く:各種設定やログなどを保存する場所を開きます
- パスワード設定 : パスワードの変更を行います
- 設定 : EcoChangeの設定をします(メインメニューと同じ)
- 終了
 :EcoChange を終了します(メインメニューと同じ)

EcoChange 操作マニュアル

) 自動処理

自動処理(A) ウィンドウ(W) ヘルブ(H)	
自動処理設定(P)	
自動処理を一括起動(G)	
稼動中の自動処理をアイコン化(I)	
稼動中の自動処理を一括停止(S)	
目转伏摘白新文、书内、 1"	
見積低視自動アッフロート	
見積依頼自動EDIステータスチェック	
見積回答自動ダウンロード	
需要予測自動アップロード	
需要予測自動EDIステータスチェック	
注文情報自動アップロード	
注文情報自動EDIステータスチェック	
注文請け情報自動ダウンロード	
● 自動処理設定 :自動処理	設定画面を起動します
 ● 自動処理を一括起動 :自動処理 	を起動します(メインメニューと同じ)
● 稼働中の自動処理をアイコン化 :実行中の	自動処理画面を最小化します
● 稼働中の自動処理を一括停止 : 実行中の	自動処理を終了します
● ○○自動アップロード :指定した	文書の自動アップロード処理を起動します
● ○○自動ダウンロード :指定した	文書の自動ダウンロード処理を起動します
● OO自動 EDI ステータスチェック:指定した	文書の送受信状態確認を行います
※ 自動処理についての詳細は「 <u>8 自動処理</u>	」を参照してください
※ ご契約されている情報プロセスによって-	- 覧の表示内容が変わります
例えば、ご契約されている情報プロセスが	が注文情報と注文請け情報の場合は、他の情
報プロセスの項目は表示されません	

4.3 アカウント情報

現在ログインしている、利用者の受発注識別とユーザーID を表示します。

現在のアカウント:(株)名駅電工 利用者:user

4メインメニュー

EcoChange 操作マニュアル

4.4 送受信ボタン

データの送受信を行う画面を開きます。

バイヤーとサプライヤーで、扱うデータの[送信][受信]が対となっています。 ※ アカウントごとに必要なボタンのみを表示します

● バイヤー側







0 X

注文情報 送信

(* (二)) 注文単価 (MZ分)

EcoChange 操作マニュアル

4.5 ファイル共有ボタン

ファイルの配信・閲覧を行う画面を開きます。

※ 画面の詳細は「<u>6. ファイル共有画面</u>」をご参照ください。

画面遷移	

メインメニュー		選択した配信画面など	- -
EcoChange 757 FQKML EDD/276 Version: 44.5	- 🗆 X	77/1.62歳 現在のアカウント: (株) 名新業工	- 0 X
EcoChange	現在のアカウント: (特) 北京町工 利用者: user	2240年 [274](1935]] ファイル統領策2 ファイル統領策2	
▲	あ知らせ 【202200/27 パージョンアップのお知らせ ・電気加快記で称求使日近時によした。 各員員… 【 観察出力時にエラーが出る例について	★ ポンスたは一覧にファイルをFロップして追加します。 ○ ファイルら RNX555	948 3221
aug Linnafé -state- -state-	平義からWexChargeをご作用いただきまことにあり…		
Zion, 201582-2014 Zion, EEX-X-20140 Zion, 24870- -18870-			
		(1) LET 722	27-41-60(E
Image: Second			

4.6 ZEDI ボタン

ZEDI の操作を行う画面を開きます。

- ※ ZEDI をご契約されている場合のみ ZEDI ボタンは表示されます。
- ※ 画面の操作方法は「EcoChange4ZDEIスタートアップマニュアル」をご参照ください。



画面遷移

メインメニュー	選択した総合振込画面など
Excelore (201200). (D0/34.Week 4.63 22.72x01 Bestile (2x12000). (D0/34.Week 4.63) SPECChange Status 2012.01 SPEConge Status 2012.01 </th <th>□ × · · · · · · × 2×4x0 · · · · · × 2×4x0 · · · · · × 2×4x0 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</th>	□ × · · · · · · × 2×4x0 · · · · · × 2×4x0 · · · · · × 2×4x0 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

EcoChange 操作マニュアル

4.7 お知らせ

EcoChange から送受信したデータの未照会件数が表示されます。

また、システムの修正などを含む連絡も表示されます。

※ お知らせの表示にはリンクが貼られており、表示をクリックすることで内容を確認できます

お知らせ	インフォメーション画面
お知らせ ① サンブルタイトル ここにシステムからのお知らせや未照会情報が表示さ… 二 注文情報 1件の送信済データが照会されていません。	 ・サップルタイトル シンプルタイトル 201508001 143444 ここにシステムからのお知らせや未照会情報が表示されます。
	MIC &
Y	送受信画面 * #######275/51:00:4##2:× 77-640:3##00 50: 77-645:00 1278##:20 80: 1278##:20 80: 1278##:20 1278##:2

4.8 その他、設定など

EcoChange の設定や自動処理の起動を行います。

◆ 全 設定	5 更新	レ ログアウト
--------------	----------------	-------------------

▶ 各ボタン説明

- [設定] :EcoChange の設定画面を開きます
- [自動処理] :自動処理を一括起動します
- ・ [更新]
 ・ メインメニュー画面(お知らせエリア)を更新します
 ・
- [ログアウト]: EcoChange をログアウトします

4メインメニュー

5

送受信画面

相手企業と EDI 情報(注文情報、出荷情報など)を授受するための画面となります。Excel などのファイルを取り込んで、相手方に送信をしたり、また、受け取ったデータを閲覧することができます。

送受信画面の画面構成を説明します。

- ※ 情報種、バイヤー/サプライヤーに関わらず、送受信画面の挙動は同一となります
- ※ 送信/受信で使用可能なアクションに違いがあります

 ・ 違文律範 現在の7かりント: テストサブライヤー - ロ × 	<u> </u>	
ファイル(F) 表示(V) 今年1	$\langle _$	メニューハーエリア
王(*) (**********************************	N	
注文書論号 × 注文書指行日		
日本		検索冬州設定エリフ
□ 正規表現を使う □ 履歴を取得する	,	
● 標果到子 > ● 画面でダウンロード > ● 自動ダウンロード >		アクションボタンエリア
ステータス 注文書量号 注文書発行日 発注者名称 行量号 品名 注文数量 単位 注文単価 税区分コード 明細金額(税込み) 希望納期	N	(各種操作アイコン)
	1	
	$\langle \neg$	データ表示エリア
د د		

EcoChange 操作マニュアル

5.1 メニューバー

送受信画面の調整・設定を行います。

ファイル(F) 表示(V)

● 各メニューについて

- [ファイル]:自画面の操作に関するメニュー
- [表示] : 自画面の表示に関するメニュー
- ファイル
 - 検索条件を保存する:選択(♥)している間、検索条件を保持します
 - 閉じる
 送受信画面を閉じます

検索条件の保存		
💱 注文情報 現在のアカウント:(株)名		💱 注文情報 現在のアカウント:(株) 🕯
ファイル(F) 表示(V) 検索条件を保存する(S)		ファイル(F) 表示(V) 検索条件を保存する(S)
閉じる(X)	·	閉じる(X)

● 表示

- 列幅を自動調整:選択(☑)した状態で検索を行うと表示幅が自動的に調整されます
- 関連企業一覧 :送受信する対象を指定するタブを増やします

列幅自動調整					
 建立は認現なのでかかいと、(#) 名取売工 ファイノ(F) 表示(V) 		2 🔁 💽 🗟 27-92	注文書番号 注	書発行日	受注者名称
全件 列幅を自動調整(A) 関連企業一覧(O)	₿	1 ■ 照会済 [2] 2 (2) 3 (3) 4 ■ 照会済 [5] ● ●	P2104220 2 P2104220 2 P2104220 2 P2104220 2 P2104220 2	21/05/13 21/05/13 21/05/13 21/05/13 21/04/22	 (株) 七宝テ (株) 七宝テ (株) 七宝テ (株) 七宝テ (株) 七宝テ
	•	5 (2)	P2104220 2	21/04/22	(株) 七宝テ

④ 注文	書穀 現在のアカウント:(株)名駅霊工				_	
ファイル	F) 表示(V)		N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	注文書番号	文書発行日	受注者名称
全件	✓ 列幅を自動調整(A)	-∕-	1 🛛 照会済 [2]	P210422002	2021/05/13	(株) 七宝テクノ
	関連企業一覧(O)	7	2 (2)	P210422002 P210422002	2021/05/13	 (株) 七宝テクノ (株) 七宝テクノ
ステ			4 🖃 照会済 [5] 📲 🚽	P210422001	2021/04/22	(株)七宝テクノ
_			5 (2)	P210422001	2021/04/22	(株)七宝テクノ

EcoChange 操作マニュアル





タブの表示情報 追加したタブには対象企業の情報を表示します。 追加したタブは次回ログイン時も表示します。

EcoChange 操作マニュアル

5.2 検索条件設定エリア

このエリアでは、送受信データの絞り込み条件を指定することができます。 絞り込まれた情報は画面 下部のデータ表示エリアに表示されます。

ステータス 🗹 未照会 🗹 照会済 🖌 回答送信済	
注文書番号 >	注文書発行日 ~ Q 検索
品番	希望納期 >
品名 ~	受信日 文信日 文 権索条件を追加
	取引金額 - →
🗌 正規表現を使う 🔛 履歴を取得する	
	v

● ステータス

- 送受信データのステータスを検索条件とします。
- チェックボックスがすべて空欄の場合、全ステータスが検索対象となります。
- 関連するメッセージ種により表示条件が変わります。

(送信側の表示条件)

[未送信]:自企業がデータを取り込んだが未送信

[未照会]:相手企業がデータを受信したが未照会

[照会済]:相手企業が受信したデータを照会済み

[回答受信済]:相手企業が回答データを送信済み

[〇〇済]:相手企業が受信したデータを元に関連するアクションを実行済み

ステータス 🛛 未照会 🔽 照会済 📄 出荷済

(受信側の表示条件)

[未照会]:自企業がデータを受信したが未照会

[照会済]:自企業がデータを受信したデータを照会済み

[回答送信済]:自企業が受信したデータの回答データを送信済み

[〇〇済]:自企業が受信したデータを元に関連するアクションを実行済み

ステータス 🛛 未照会 🔽 照会済 🔛 出荷済

検索条件の指定

- 対象画面の Key 情報となる項目が検索条件として画目に表示されています。
- 検索値と昇順降順の指定ができます。

注文書番号	 \sim	注文書発行日			\sim	Q 検索
品番	 \sim	希望納期		 	\sim	
品名	 \sim	受信日			\sim	傾案条件を追加
		取引金額	-		\sim	

EcoChange 操作マニュアル

- 正規表現を使う
 - ✓ をすると、検索条件に正規表現を使用できます。

▶ 補足)正規表現パターン例

正規表現を使用した検索を例示します。
 ※ 正規表現の詳細は、各専門文書を参照ください

注文番号の最後が 001 になっているものを検索 入力値: 001\$





注文番号に 123 が含まれているものを検索 入力値: 123.*

E文書番号 123.*	N	注文書番号
品番		82-123-BBB-502
品名		82-123-BBB-501
正規表現を使う		82-123-BBB-500
		81-123-AAA-991
		81-123-AAA-990

81-123-AAA-989

EcoChange 操作マニュアル

- 履歴を取得する
 - ✓をすると、履歴を取得できます。

● 帳票発行

- 帳票発行ステータスをキーに検索を行います。
- [未発行]:自企業が帳票発行していないものを対象とします
- [発行済]:自企業が既に帳票発行したものを対象とします

帳票発行	~
2 2	 未発行 発行済

▶ 画面でダウンロード

- ダウンロードステータスをキーに検索を行います。
- 画面(手動)からダウンロードしたデータが対象となります。
- [未ダウンロード] :自企業がダウンロードしていないものを対象とします
- [ダウンロード済] : 自企業が既にダウンロードしたものを対象とします

画面でダウンロード	~
	未ダウンロード ダウンロード済

● 自動ダウンロード

- 自動ダウンロードステータスをキーに検索を行います。
- 自動ダウンロードをしたデータが対象となります。
- [未ダウンロード] :自企業が自動ダウンロードしていないものを対象とします
- 〔ダウンロード済〕 :自企業が既に自動ダウンロードしたものを対象とします
- [ロック中(復旧用)] :自動ダウンロードに失敗したデータを対象とします

	自動ダウ	ンロード	~	
			未ダウンロード ダウンロード済	
3	区分	注文回答	ロック中 <mark>(復旧用)</mark>	€Ŧ

EcoChange 操作マニュアル

検索条件の追加

- 検索条件を任意で追加する画面を表示します。
- [AND 検索を行う]: **✓**をすると、検索条件を AND 条件で指定できます
- [OR 検索を行う] : **✓**をすると、検索条件を OR 条件で指定できます
- [条件 1-9] :検索条件として指定する項目を選択します

💱 その他の検索条件				×
その他の検索条件を指定し	てください			
正規表現を使う 〇 ANI	O検索を行う ● OI	R検索を行う		
A 14 A				
余仟 1	~			
条件 2	~			
条件 3	~			
条件 4	~			
条件 5	~			
条件 6	~			
条件 7	~			
条件 8	~			
条件 9	~			
	クリア	ОК	キャンセル	

EcoChange 操作マニュアル

5.3 アクションボタンエリア

データ表示エリアで選択した情報に対し、各ボタンで送信・印刷などのアクションを行います。 画面ごとにボタンの表示制御が行われます。(受信画面では送信ボタンは表示されない等)

● 送信ボタン
 データ表示エリアで選択したデータを相手企業に送信します。
 詳細表示・編集ボタン
● データ表示エリアで選択したデータの編集ダイアログを開きます。



VB.R.	号 P210422	2002 注文情報 を編集	長しています					送信者ID:use	er 🖓
	注文	書番号 P210422002	2			受注側企業	情報		٦ í
	注文書	発行日 2021/05/13				(株) 七宝	テクノ (DEMO20002)		
		区分 3:取消	~			450-0003			-11
	注文書	改定日							- 11
	注文履	歷番号							
	納入先:	⊐ – F							_
	納入	先名称							
	代	表納期 2021/05/20							
		2020100120							
		税額1							
合計	十金額(税抜	税額1 (き) 1							
合計	+金額(税抜 税区分コ	税額1 (税額1 (モデ) 1 (ード1)							
合計	†金額(税抜 税区分コ	税額1 ジンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパ							
습計 合計	†金額(税抜 税区分⊐ †金額(税込	税額1 対約1 ロード1 税率1 ふみ)1							
습計 合計	+金額(税抜 税区分コ +金額(税込 税計算	税額1 (対策)1 (中下1) 税率1 (防式1)							
合計 合計	十金額(税抜 税区分コ 十金額(税込 税計算	2011年2月 税額1 ロード1 税率1 53)1 5式1 105式1							
合計	+金額(税抜 税区分コ +金額(税込 税計算 行番号	コン 10020 税額1 しード1 税率1 3300 1 105式1 112500 注文明細注釈内容	·····································	注文数量	単位	希望納期	納入場所コード	納入場所名称	· 明約
습計 合計	+金額(税抜 税区分□ +金額(税込 税計算 行番号 1 1	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	·····································	注文数量	単位 式	希望納期 2021/05/20	納入場所コード	納入場所名称	口
습計 合計 1 2	+金額(税抜 税区分□ +金額(税込 税計算 1 1 1 2 2	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	·····································	注文数量 1 1	単位 式 式	希望納期 2021/05/20 2021/05/20	納入場所コード	納入場所名称	· 明細
승計 승計 1 2 3	+金額(税抜 税区分コ +金額(税込 税計算 1 1 1 2 2 2 3 3 3	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	21 注文単価 60,000 40,000 50,000	注文数量 1 1 10	単位 式 武 機	希望納朔 2021/05/20 2021/05/20 2021/05/20	納入場所コード	納入場所名称	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
습計 습計 1 2 3	+金額(税抜 税区分コ +金額(税込 税計算 1 1 2 2 3 3 	- 1 0 00 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0 0 1 0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	注文数量 1 10 10	単位 式 式 機	希望納期 2021/05/20 2021/05/20 2021/05/20	納入場所コード	 納入場所名称 	

EcoChange 操作マニュアル



他システムなどで用意したデータをデータ表示エリアに取り込みます。
 ※ 取込データの並び順がデータマッピング設定と同じ必要があります



- ダウンロードボタン
 - データ表示エリアで選択したデータをダウンロードします。
 - ダウンロードが正常に終了するとダウンロード済マークを表示します。
 - ダウンロード時に障害が発生した場合はダウンロード失敗マークを表示します。

ジ ダウンロード	×
1件(明細3件)のEDI情報をダウンロードします。	
● <mark>CSVファイル</mark> ○XMLファイル ○Excelブック	
ダウンロードキャンセル	
ステータス	
出荷済	🦊 ダウンロード済マーク
出荷済 [3] 📕	
出荷済 [2] 📃 🥊 🤤	タワンロード矢敗マーク

EcoChange 操作マニュアル

● 帳票発行ボタン

- データ表示エリアで選択したデータを帳票(PDF)出力します。
- 帳票は予め登録した帳票レイアウトとなります。
- 帳票出力が終了すると帳票出力済マークを表示します。
- 帳票利用設定を行うと、帳票発行ボタンは表示されます。



20191002115551215_UNION.pdf	f - Adobe Acroba	it Reader DC					- 0 ×
77-11-10 編集(1) 表示(1) ウ	インドウ(図) へル	7(1)					
ホーム ツール 20	191002115551	215., ×					⑦ ♣ □94>
🖹 🔶 🖶 🖂	Q		🕆 🕘 <u>1</u> /1 🖡 🖑	🕞 🕀 100% - 🚼			白 共有
Exch	engeサンプル発注量	V1. 0 SIPS2. 0				^ ·	「面積を損集」を検索
							- MINCHER CON
			発 注	票			PDF を書き出し ^
	6	モニフレサゴラノオー1 第中		GWテスト	バイヤー		
	<u>u</u>	サストサフライヤート 御中		TEL:			Adobe Export PDF 6
			0010001080000				オンラインで PDF ファイルを Word ま たは Excel に変換します
	Т	EL: FAX:	2019年10月02日 11: 下記の通りご注文曲1.上げ	55 1979 -			PDF ファイルを選択
	注:	文番号 P180100002	T BOTAL / CALIFORNIA				201910021UNION.pdf X
	NO	注 文 内	8				
		品名	数量	単価	納朔		246-3638 :
	1	EcoChangeSIPS3.1年間ライセンス	1	60, 000	2018/-0/1-		Microsoft Word (*.docx)
							文書の言語:
	2	Mobile EcoChangeオブション	1	40,000	2018/-0/1-		日本語 変更
	_						
>	3	MCM System IoTユニット	10	50,000	2018/-0/1-		空換
							E8 101 611 44
							PDF を編集
							□ 注釈
							□ アイルを結合
	行記						1 ベージを整理
							A
		•00000000000000000000000000000000000000	00000 【開会せ生】	00.0000	00 0000		24 1110
		·0000000000000000000000000000000000000	00000	TEL:99-9999-9999	FAX:99-9999-9999		○ バスワードを設定
							Acrobat Pro DC
							今ずく無料でお出し
					EcoRongsサンプル	ACI . VI. 0 51952.0	



	ステータス		納入先	納入先名称	納入先工区	納入先工場名				
1	照会演		4278		01	本社				
2	照会済	I	🖣 帳票出た	」済アイコン	01	本社				
3	照会済		4278	発注元 1	01	本社				
4	照会済		3230	エンド企業 <mark>A</mark>	60	新川				

● データ変換作成ボタン

データ表示エリアで選択したデータを元に、関連するデータを作成します。
 ※ 関連するデータの例

注文情報 → 出荷情報

出荷情報 → 検収情報 etc...

 建文債報 変換作成 ×
変換元データ種 見積依頼 ∨ ■ 変換済みを含める 企業名 全て ∨
見積依頼書報号 見積依頼書発行日 マーク 検索 品番 希望説期 マーク 検索 品名 送信日 マーク マーク 検索 正規表現を使う マーク マーク マーク
帳票発行 > 画面でダウンロード >
□すべて選択
注文書 注文書 受注者 行番号 品名 注文数量 単位 注文单価 税区分 希望納期 品目摘要 注文明
変換 閉じる

データ分割ボタン

• データ表示エリアで選択したデータを分割する分割編集画面を開きます



	け情報分割										
主文請	け青報										
注文回	溶書番号 2	2021025-AS-000	4 5	割枝番	0						
	税率 1		税率1合計税額								
	税率2		税率2合計税額								
	合計税額	1,000	総合計金額	11,0	000						
	合計金額	11,000	税込合計金額	11,0	000					B	分割
	行番号	回答理由区分	品量	品名	注文単価	回答単価	注文数量	回答数量	入り数	希望	內期
1	1		KARIYA-DDD4	テストD	1,000	1,000	10	10		2	021/05/28
主文回	答書番号 2										
		2021025-AS-000	4 5	割技量	1 🗹 🗟	時に送信を行	з.				
	税率 1	2021025-AS-000	4 分 税平1合計税額	割技量	1	時に送信を行	ð.				
	税率1 税率2	2021025-AS-000	4 分 税率1合計税額 税率2合計税額	會列陸會	1	時に送信を行	ð.				
	税率 1 税率 2 合計税額	1,000	4 分 税率1合計税額 税率2合計税額 総合計金額 総合計金額)書版量 11,0	1 V ()	時に送信を行	ð.			0	wa s 1 Zalica
	税率1 税率2 合計税額 合計金額	1,000 11,000	4 分 税率1合計税額 税率2合計税額 総合計金額 税込合計金額)書決支備 11.0 11.0	1 V () 200	時に送信を行	5.			01	反り消し
	税率1 税率2 合計税額 合計金額 行番号	2021025-AS-000 1.000 11.000 回答理由区分	4 秋平1合計状誌 秋平2合計状誌 総合計金誌 秋込合計金誌 日本 1000000000000000000000000000000000000	潜肢管 11.0 11.0 注文単	1 ▼ 同 200 6番 四答半	時に送信を行 価 注文数	5. 2088	重 入り数	1 #2 8	e en	反り消し 希望納入時間
	税率1 税率2 合計税額 合計金額 行番号	1,000 11,000 回答理由区分	4 秋平1合計税課 秋平2合計税課 総合計金課 税込合計金課 品番 品名	割枝番 11.0 11.0 注文単	1 V R	時に送信を行 価 注文数). 2 07#	皇 入りお	1 #2 8	en es	反り消し 希望納入時間
	税率1 税率2 合計税額 合計金額 行番号	2021025-AS-000 1,000 11,000 回答理由区分	4 秋平 1 合計税額 秋平 2 合計税額 総合計金額 秋込合計金額 長審 品名	書表番 11,0 11,0 注文単	1 ♥ ■ 100 100 100 100	時に送信を行 価 注文数	う。 重 回答款	量 入り数	1 #2 8	C II	反り消し 希望納入時間
	税率1 税率2 合計税額 合計金額 行番号	1,000 11,000 回答理由区分	4 分 校平 1 合計税課 校平 2 合計税課 総合計金課 税込合計金課 品質 品名	(書読技備) 11,0 11,0 11,0 注文単	1 ♥ 同 100 100 100	時に送信を行 価 注文数	う。 重 回答数	皇 入り約	: 希望#	AX8	反り消し 希望納入時間



● データ削除(未送信分)ボタン

データ表示エリアで選択した送信前のデータ(分割のみ実施など)を削除します。
 ※ 既に送信されているデータは削除できません



EcoChange 操作マニュアル

● 入金消込ボタン

● 金融 EDI 情報と突合することで請求情報の消し込みを行います ※EcoChange for ZEDI (金融 EDI 連携)で使用する機能です。詳細は別紙参照



- 総合振込依頼済フラグクリアボタン
- 選択されている総合振込依頼を再作成可能にします ※EcoChange for ZEDI(金融連携)で使用する機能です。詳細は別紙参照


EcoChange 操作マニュアル

● 展開ボタン

● データ表示エリア上で明細を含む行を展開します。

E	
+	\downarrow

	UDEI1 1427841584 818		100 同饮受信这[9] -	ODED-1427041504-010
17 🛨 回答受信済 [2] 🚽	11-123-AAA-989	\square	61 🖃 回答受信済 [2] 🚽	11-123-AAA-989
	ODER-1401311803-001		162 (2)	11-123-AAA-989
			163 (3)	11-123-AAA-989
			164 (4)	11-123-AAA-989
			165 (5)	11-123-AAA-989
			166 (6)	11-123-AAA-989
			167 (7)	11-123-AAA-989
			168 (8)	11-123-AAA-989
			169 (9)	11-123-AAA-989
			170 (10)	11-123-AAA-989
				ODEN 1401011000 001

▶ 省略ボタン

データ表示エリア上で明細を含む行を省略します。

	\checkmark

100	同次受信这 [2] 🚣	ODER-1427041504-010
E1 E	🛾 回答受信済 [2] 🐥	11-123-AAA-989
62	(2)	11-123-AAA-989
63	(8)	11-123-AAA-989
64	(4)	11-123-AAA-989
65	(5)	11-123-AAA-989
66	(6)	11-123-AAA-989
67	(7)	11-123-AAA-989
68	(8)	11-123-AAA-989
69	(9)	11-123-AAA-989
10	(10)	11-123-AAA-989
	шехівя ці 🗸	00EN-1401011000-001

1		ODER-1427041504-010
1	🛚 🛨 回答受信済 [2] 👆	11-123-AAA-989
1		00EE_1301211E02_001

● 表示列設定ボタン

- データ表示エリアに表示する列情報を設定します。
- チェックボックスの ON/OFF による表示切替ができます。
- 対象行をドラック&ドロップすることで並び替えが行えます。

¢ –	覧表示列	指定			>
	浦足項目	を表示する			
	表示	項目名	列ヘッダー表示	列幅	
1	\checkmark	注文書番号	注文書番号		^
2	\checkmark	注文書発効日	注文書発行日		
3	\checkmark	発注者コード	発注者コード		
4	\checkmark	発注者名称	発注者名称		
5	\checkmark	製品摘要	品目摘要		
6	\checkmark	注文数量	注文数量		
7	\checkmark	注文数量_単位コード	数量単位名		
8	\checkmark	注文単価	注文単価		
9	\checkmark	消費税率	消費税率		
10	\checkmark	要求納入日	要求納入日		
11		注文書名			
12		注文書タイプコード			
13		注文書発効日_日時様式			
14		注文状態区分コード			
15		注文書改定日			
16		注文履歴番号			
17		注文注釈表題1			
18		注文注釈内容1			~

EcoChange 操作マニュアル

5.4 データ表示エリア

検索/取込データを一覧表示します。

データをダブルクリックすることで編集ダイアログが開けます。

データを右クリックすることで送信・印刷などのアクションを行えます。

● 右クリックメニュー

- ○○情報送信 : 選択したデータを相手企業に送信します
- 〇〇情報入力 : 選択したデータの編集ダイアログを開きます
- ファイル添付 : 選択したデータにファイル添付します
- ダウンロード
 : 選択したデータをダウンロードします
- 帳票発行
 : 選択したデータを帳票(PDF) 出力します
- 選択中の○○情報履歴を表示:選択したデータの履歴情報を表示します

注文情報送信	
注文情報入力	>
ファイル添付	
ダウンロード	
帳票発行	>
選択中の注文情報履歴を表示	

EcoChange 操作マニュアル

5.5 編集ダイアログ

送信側は編集ダイアログにてデータ編集を行えます。

タブ切替により各項目の編集を行えます。

※ 複数の情報を選択して編集ダイアログを開いた場合、一部の入力フィールドが制限されます。

 データの編集を行える 	ます。	ヘッダー	表示・編集	項目画面	
また年私人力 また年級人力 また年級人力 また月報人力 また月報人力 また月報人力 また月報人力 また月また また日また また日またまた また日またまた またまたまた またまたまたま	ヘッダー 送信部0:000 (例) (2792) DEMO2002 25000	● 0.01-02-04000 ■ <	1895.4 + 504.5 72 947.0 07 947.0 07 107.9 947.3 107.9 947.2 11 11 121.9 947.2 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 121.9 11 122.9 11 122.9 11 122.9 11 122.9 11 122.9 11 122.9 11 122.9 11 122.9 11 123.9 11 123.9 11 123.9 11 123.9 11 123.9 11 123.9 11 123.9 11 123.9 </th <th></th>		
総率1 合計主題 (BR込み) 1					
	1位 希望時期 約入場所コード 第入場所名称 羽田 2023月9月7日	一覧 •-類##7月82	表示列指定	画面	
	セン		表示列指定		
	12 利益の利用 2021-0020 高大 第二 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		表示列指定		
目前になる 日前に 日前の	12 NGNN INA 57 - F INA 57 - F		表示列指定 ^{別へッター転}		
単数字を示していた。	12 和SBN和 NOTIOSOD 日本語の相 NOTIOSOD 日本語の日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		表示列指定		
単数字の50 10 10 11 10 22 00000 33	12 和認知期 IA入版方コード IA入版方の作 94 2021-0020 至在 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		表示列指定 ^{別へッター表示}		
	12 М.2918 20210020 В 100 457 3- F 100 457 67 99 20210020 В 100 457 3- F 100 457 67 100 457 5- F 100 457 67 100 457 5- F 100 457 5- F 100 457 57 100 457 5- F 100 457 5- F 100 457 57 100 457 5- F 100 457 5- F 100 457 57 100 457 5- F 100 457 5- F 100 457 57 100 457 5- F 100 457 5- F 100 457 57 100 457 5- F 100 457 5- F 100 457 57 100 457 5- F 100		表示列指定 ^{別へックー表示} 17世9 高章		
特徴にあれる。 (7番号) 注文明細胞が明らい 11 (22) 33 (20) 53 (20) 1 (20) <t< th=""><th>12 単語時期 2021-0020 2021-0020 日本第二一ド 日本第一日 1 2021-0020 日本第二一ド 日本第一日 1 日本第二日 1 日本11日 1 1</th><th></th><th>表示列指定 ^{N~99-557} ^{H=9} 55</th><th></th></t<>	12 単語時期 2021-0020 2021-0020 日本第二一ド 日本第一日 1 2021-0020 日本第二一ド 日本第一日 1 日本第二日 1 日本11日 1 1		表示列指定 ^{N~99-557} ^{H=9} 55		
世球体のない ビス判論上界内容1 注文判論上界内容1 注文判論 学校協会 学校協会 <th <="" th=""><th>12 和2010020 14入場ガコード 約入場所合作 99 20210020 五 日 日 日 日 日 人 場 八 場 大 男 一 日 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 八 馬 冊 合 作 99 日 一 一 「 一 二 一 「 一 二 一 「 一 二 一 「 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一</th><th></th><th>表示列指定 ^{第4-59-8元} 1¹²⁹ 8章</th><th></th></th>	<th>12 和2010020 14入場ガコード 約入場所合作 99 20210020 五 日 日 日 日 日 人 場 八 場 大 男 一 日 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 八 馬 冊 合 作 99 日 一 一 「 一 二 一 「 一 二 一 「 一 二 一 「 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一</th> <th></th> <th>表示列指定 ^{第4-59-8元} 1¹²⁹ 8章</th> <th></th>	12 和2010020 14入場ガコード 約入場所合作 99 20210020 五 日 日 日 日 日 人 場 八 場 大 男 一 日 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 「 一 八 馬 冊 合 作 99 日 一 一 「 一 二 一 「 一 二 一 「 一 二 一 「 一 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		表示列指定 ^{第4-59-8元} 1 ¹²⁹ 8章	
NUTLE SCI NUTLE 「行音号 法文明経法的内容: 法文明経 法文明 11 1 50 000 11広 33 3 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	10 Малания Ма		表示列指定 N~v 5-mm Hee 品章 *2005 *2005		
世球学校の1 上文判局上所内容1 上文判局上所内容1 上文判局上所内容1 上文判局上所内容1 上文判局上所内容1 上文判局上所内容1 上文判局上示 40,000 1点 1 2 2 3 3 3 3 4 60,000 1点 1 1 1 1 1 00,000 1点 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 4 6 0.000 1 1 5 </th <th>12 和説明朝 順入場所コード 約入場所合作 94 2021-0020 高生 市 リビット 無じる</th> <th></th> <th>表示列指定 ^{第〜ッター表示} ^{1150年} 高音 *2008</th> <th></th>	12 和説明朝 順入場所コード 約入場所合作 94 2021-0020 高生 市 リビット 無じる		表示列指定 ^{第〜ッター表示} ^{1150年} 高音 *2008		
	12 позлоки 2001/05/00 2000/00 2001/05/00 2001/00 2001/05/00 2000/00 2001/05/00 2001/05/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 2000/00 200		表示列指定 ^{別ヘッター表示} 17番号 品量 *2008月 *2008月 秋平		
特徴体系の (729号) 上文明品上界の第二 11 (00.000) 22 (00.000) 33 (00.000) (1) (00.000) (1) (00.000) (1) (00.000) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	12 和品時間 加入場所コード 加入場所の例 2021-0020	一覧 ・ 私生井り加工 ・ 私生井目を売示する 茶ボ 項目名 1 22 法名・「 2 23 法名・「 3 24 二次加速 4 22 二次加速 5 24 二次加速 6 25 二次加速 6 25 二次加速 7 25 要求和人利的 0 24 法入場市名林 10 24 法入場市名本 11 25 秋季 12 25 伊藤松浩	表示列指定 ^{料~ッター表示} ¹²⁰⁰ ⁸²⁰⁰⁸ ⁸²⁰⁰⁸⁰ ⁸²⁰⁰⁸⁰		
世球にあたい 「行音号 法文明回出界内容1 上文明 面上界内容1 11	12 和5800初 MAA587日-F MAA5876376 994 2007105020 高子 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		表示列指定 ^{第4-59-855} ¹⁵⁸⁹ ¹⁵⁸⁹ ⁴⁵⁸⁰ ⁴⁵⁹⁰ ⁴⁵⁰⁰ ⁴⁵⁰		
時間長久ら (7日号) 注文明経上部の市 11 (22) 33 (20) 33 (20) 第四 (20)	10 Маки 10 Калана 10 Калана 10		表示列指定 ^{別ヘッダー表示} ^{日毎9} ⁶ ⁶ ⁶ ⁶ ⁶ ⁶ ⁶ ⁶		
	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		表示列指定		
	12 単語時間 (14人間) 二 ド (14人間) 201 2010000		表示列指定 ^{別〜ッター表示} ^{日世9} ^{品型} ^{名型約期} ^{名型約期} ^{名型約期} ^{名型約期} ^{後準} ^{総準} ^{総準} ^{総単}		
世球にあったら (78号) 上文判協上界守容: 11 11 2:2 00.000 3 - - -	10 МАКИАТАТТ I КАЛИНОК КАЛИНОК МАКИАТАТТ I КАЛИНОК МАКИАТАТТ I КАЛИНОК	一覧未示りほど ● 一覧未示りほど ● 一覧未示りま ● 一覧 ● 一覧 ● 二 </td <td>表示列指定</td> <td></td>	表示列指定		

- ヘッダー表示・編集項目画面

ヘッダーエリアに表示する情報を設定します

チェックボックスの ON/OFF による表示切替ができます

対象行をドラック&ドロップして並び替えが行えます

- 一覧表示指定画面

ー覧エリアに表示する情報を設定します

チェックボックスの ON/OFF による表示切替ができます

対象行をドラック&ドロップして並び替えが行えます

EcoChange 操作マニュアル

- ▶ 企業情報入力タブ
 - 企業情報の編集を行えます。

	上市時報で加強しています	达18者10:US
発注者コード	DEMO10002	
発注者国際企業コード	3456789012345	
発注者名称	(株) 名紙電工	
発注者部門コード		
発注者担当名	山田花子	
発生者部門名		
発生者電話番号	052-581-2600	
党注者FAX番号	052-533-3611	
発注者メールアドレス		
発注者郵便留号	450-0003	
発注者住所		
発注著住所2行目		
発注著住所3行目		
発注者住所4行目		
発注者住所5行目		
受注者コード	DEMO20002	
受注者国際企業コード	4567890123456	
受注者名称	(株)七宝テクノ	
請求者事業者登録書号		
受注者部プロード		
	1 m + nr	

▶企業情報入力タブ 入力設定方法

ヘッダー表示・項目編集画面を開いて、企業情報入力タブにて編集を行いたい項目の[表示]列の ✓を外して、[データタイプ]を項目の値のタイプに合わせて選択します。

※ [表示]列の
✓ を外すと、対象の項目は注文情報入力タブに表示されなくなります



▶ 注釈入力タブ

注釈の編集を行えます。

主义语称人力						
E文情報入力	企業情報入力	注积入力	送信コメント入力			
文書番号 11-	-123-AAA-991 注	釈 を編集し	ています			送信者ID:u
注文注制	R表題1					
注文注釈講	期(子1					
注文注题	R内容1					
注文注制	R表題2					
注文注釈講	期子2					
注文注题	顺内容2					
注文注题	R表題3					
注文注釈論	88(子3)					
注文注制	R内容3					
		***	14.0	WIG	 HH (* 2)	

▶注釈入力タブ 入力設定方法

ヘッダー表示・項目編集画面を開いて、注釈入力タブにて編集を行いたい項目の[表示]列の ✓を外して、「データタイプ」を項目の値のタイプに合わせて選択します。

※ [表示]列の ✓を外すと、対象の項目は注文情報入力タブに表示されなくなります



▶ 送信コメント入力タブ

• 送信コメントの編集を行えます。

主文情報入力						
文情報入力	企業情報入力	注釈入力	送信コメント入力			
文書番号 T20	0200617-01 送信	コメント を約	看集しています			
			更新	リセット	閉じる	

ファイル共有画面

ファイル共有画面の説明をします。

EcoChangeを利用してファイルを取引企業とやり取りします。ファイル共有画面には2種類あり、

・「<u>5.1 ファイル共有配信画面</u>」から、対象のファイルをアップロードする [配信画面]

・「<u>5.12 ファイル共有 閲覧画面</u>」から、自身宛に送信されたファイルを確認する [閲覧画面] をそれぞれ記述します。



6.1 ファイル共有 配信画面

EcoChange のサーバーにファイルをアップロードして、相手企業にファイルを配信する画面になります。Excel や PDF などのファイルを取り込むことができます。

また、自身がアップロードしたファイルの確認も本画面で行います。

ファイル配信 現在のアカウント: (株) 名駅雪工					-		×
ファイル(F)						_	
ファイル配信 ファイル配信履歴							
ファイル配信							
			_				
🥌 ボタンまたは一覧にファイルをドロップして	追加します。						
E 3							
		閒覧期限	サイズ	コメント			
4							,
						-	
配信対象外企業	配信対象企業						
(株)七宝テクノ							
	>						
	>>			6			
				4	-		
	<			ファイノ	し配信		

EcoChange 操作マニュアル

6.2 配信画面:ファイル配信画面のタブ説明

ファイル配信画面内の表示を切り替えます。配信と履歴で機能ごとに

- ・対象のファイルをアップロードする[ファイル配信]タブ
- ・アップロード履歴を確認する[ファイル配信履歴]タブ

があります。

📀 ファイル配信 現在のアカウント:(株)名駅電工	
ファイル(E)	
ファイル配信 ファイル配信履歴	
ファイル配信	

● ファイル配信タブ

ファイル配信 現在のアカウント:(株)名駅電工					-		×
アイル(F)							
ファイル配信 ファイル配信機歴							
ファイル配信							
arbitetta Birm- (utrim							
	フレビ道加します。						
(2)							
ファイル名		风游汇水炉具	サイズ	コメント			
K.							
彩得过意从心觉	δλ(含い色·小金)					_	
記信対象外企業 (注) よぼそうノ	記憶対象企業					_	
配信対象対企業 (株) 七宝ァクノ	起信对象企業						
記(百)意外企業 (株) 七宝ァウノ	記信対象企業						
* 配信対象外企業 (株) 七宝ックノ	62億対象企業						
5 配信対象外企業 (特) 七宝テクノ	赴信対策企業 >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>				0		
記述対象为企業 (株) 七宝ケクノ	62/8対象企業 >> >>				Ģ		
記憶対象力注意 (特) 七室ケクノ	ACEP1非正常						
記述1歳分止業 (株) 七宝ケクノ					へい ファイル配信		
設定対象が企業 (49) と至サクノ	6281律企業				774)L&2(8		
記述対象为企業 (株) 七宝ケクノ					774)L62(8		
設定対象が企業 (49) と至サクノ	231#2#				マ テイル配信		
80回7度外企業 (株) 七宝ケクノ	○				へ ファイル配信		

● ファイル配信履歴タブ

					-		~
Tradue							~
ファイル都信 ファイル都信機度							
ファイル配信履歴							
				_			
記信先	配信日付		·		Q	検索	
■ 未開会のみ表示する ■ 未ダウンロードのみ表示する							
 ファイル別表示 〇配億先別表示 							
ファイル名	配信日村	NIFERIN	サイズ	コメント			
4							>

EcoChange 操作マニュアル

6.3 配信画面:ファイル配信タブ

ファイル共有 配信タブの画面構成を説明します。

・ ・	
ファイル(F)	
ファイル配信 ファイル配信履歴	
ファイル配信	
🥌 ボタンまたは一覧にファイルをドロップして追加します。	
ファイル名 閲覧期限 サイズ コメント	√ (各種操作アイコン)
¢ >>	
配信対象外企業 配信対象企業 (株) 七宝テクノ > 配信対象選択エリア マァイル配信	< ファイル配信ボタン

6.4 配信画面 ファイル配信タブ: アクションボタンエリア

ファイル表示エリアに対し、読込・削除のアクションを行います。



読込ボタン

● 配信したいファイルをファイル表示エリアに取り込みます。



- 削除(未配信分)ボタン
 - ファイル表示エリアで選択した配信前のファイルを、削除します。
 ※ 既に配信されているファイルは削除できません



6.5 配信画面 ファイル配信タブ:ファイル表示エリア

取り込んだファイルを一覧表示し、閲覧期限とコメントの編集を行います。



ファイル名	閲覧期限	サイズ	コメント		
1 D:\注文情報\発注伝票.xlsx	2020/11/13	10KB			
● ファイル名	: 取り込んだファイルの名称が表	示される	ます		
● 閲覧期限	:ファイルの閲覧期限を設定することができます				
● サイズ	:取り込んだファイルのサイズが	表示され	れます		
● コメント	: ファイルにコメントを添えるこ	とができ	きます		

● 右クリックメニュー(一覧上で右クリック)

•	一覧から削除	:ファイルを一覧な	いら削除します
	ファイル名		
	1 car_wheel.png	一覧から削除	

6.6 配信画面 ファイル配信タブ:配信対象選択エリア

ファイルを配信する相手企業を選択します。

配信可能な相手企業は、EcoChange で取引設定を行っている企業となります。

- 配信対象外企業 : 取引のある企業一覧が表示されます。配信の対象に選択すると一覧から削除されます
- 配信対象企業 :配信を行う企業を指定します

配信対象企業への変更

※ 「>>」押下で、取引のある全ての企業が配信の対象に変更することもできます。



配信対象外企業への変更

※ 「<く」押下で、全ての配信対象をクリアすることもできます。



6.7 配信画面 ファイル配信タブ:ファイル配信ボタン

選択した相手企業にファイルを配信します。



6.8 配信画面 ファイル配信履歴タブ

ファイル共有 配信履歴タブの画面構成を説明します。

30 ファイル配信 現在のアカウント: (株) 名駅電工				- 🗆 X		
ファイル(F)						
ファイル配信 ファイル配信履歴						
ファイル配信履歴						
配信先	配信日付			Q、検索	∕	検索条件設定エリア
● ファイル別表示 ○配信先別表示					\bigwedge	アクションボタンエリア
ファイル名	配信日付	閲覧期限 サイズ	コメント		N	(各種操作アイコン)
						ファイルキテェリフ
						ファイル表示エリア
					, ,	
				>		

6.9 配信画面 ファイル配信履歴タブ:検索条件設定エリア

自身が配信したファイルの検索条件を指定します。

配信先	化信日付	Q、検索
□ 未照会のみ表示する □ 未ダウンロードのみ表示	बुद	
● ファイル別表示 ○配信先別表示		
● 検索条件の指定		
● 配信先	:配信先の企業を条件に指定します	
● 配信日付	:配信した日付を条件に指定します	
配信先 ~	配信日付	

● 未照会のみ表示する

● ✓をすると、配信先の企業が未照会のファイルのみを条件に指定します。

未ダウンロードのみ表示する

● ✓をすると、配信先の企業が未ダウンロードのファイルのみを条件に指定します。

表示方法の選択

- ファイル別表示 : アップロードしたファイルを一覧表示します
- 配信先別表示 : アップロードしたファイルを配信先毎に並べ替えて表示します

EcoChange 操作マニュアル

6.10 配信画面 ファイル配信履歴タブ: アクションボタンエリア

ファイル表示エリアに対し、表示・削除などのアクションを行います。



▶ 詳細表示ボタン

データ表示エリアで選択したファイルを開きます。



☆猫猫●:*	********	1 1 1 2 9 9 9 12	erzeni suu	1102662313.515	CONTRACTOR DATA	A DELEMENTS AND A DELEMENTS	22.2.2.2.000
2 2.0	38						
0.766							
1.0.2							
0.00							
2							
н							
n	65'0						
2							
d							
n							
e							
3							

- ▶ ダウンロードボタン
 - データ表示エリアで選択したファイルをダウンロードします。



▶ 削除ボタン

- ファイル表示エリアで選択したファイルを、サーバー上から削除します。
- 削除後は、配信先も閲覧及びダウンロードができなくなります。



6.11 配信画面 ファイル配信履歴タブ:ファイル表示エリア

検索条件設定エリアで指定した条件に合致するファイルを一覧表示します。

表示項目

▶ファイル別表示の場合

ファイル名	閲覧期限	サイズ	コメント
1 D:\注文情報\発注伝票.xlsx	2020/11/13	10KE	
 ファイル名 閲覧期限 サイズ 	配信したファイルの名称が表示 配信したファイルに設定した 配信したファイルのサイズが	示されま ⁻ 閲覧期限; 表示され;	す が表示されます ます

● コメント : 配信したファイルに添付したコメントが表示されます

▶ 企業別表示の場合

	ファイル名		配信日付	閲覧期限	サイズ	配信先	照会日付	ダウンロード
1	発注伝票.xlsx		2020/12/01	2020/12/15	10KB	(株)七宝テクノ	2020/12/01	2020/12/01
	•	ファイル名 配信日付 閲覧期限	:配信 :配信 · 元信	したファ	・イルの谷 ・イルのE	3称が表示されます 3付が表示されます 8定した閲覧期限が3	ま示さわます	
		ほうえがな				220に開発気限の1		
	•	リイス	· 8615	iしにノア			9	
	•	配信先	:ファ	イルの配	信先が表	長示されます		
	•	照会日付	:配信	先がファ	イルを照	会した日付が表示 る	されます	
	•	ダウンロード	:配信	先がファ	ィルを	ダウンロードした日付	すが表示される	ます

● 右クリックメニュー(一覧上で右クリック)

- ファイルを開く : 選択したファイルを表示します
- ダウンロード
 : 選択したファイルをダウンロードします
- 削除 : 選択したファイルを削除します



EcoChange 操作マニュアル

6.12 ファイル共有 閲覧画面

相手企業が EcoChange サーバーにアップロードしたファイルを確認、閲覧するための画面となります。配信された Excel や csv などのファイルの内容を閲覧することができます。 ファイル共有閲覧画面の画面構成を説明します。

 	- 🗆 X	
	Q、検索	検索条件設定エリア
□ 利者のみ衣示する □ 木ダリノロートのみ衣示する	a2/8 */	アクションボタンエリア
איזעאעאעעעע ניום פער פער איזעאעעעעע איז	8018-18	 (各種操作アイコン)
		く ファイル表示エリア
د		

6.13 閲覧画面:検索条件設定エリア

配信されたファイルの検索条件を指定します。

配信元	✓ 配信日付 Q 検索 表示する
 検索条件の指定 	
● 配信元	:配信元の企業を条件に指定します
● 配信日付	:配信された日付を条件に指定します
配信元	✓ 配信日付

- 新着のみ表示する
 - ✓をすると、未照会のファイルのみを条件に指定します。

- 未ダウンロードのみ表示する
 - ■をすると、ダウンロードを行っていない配信ファイルのみを条件に指定します。

6.14 閲覧画面: アクションボタンエリア

ファイル表示エリアで選択したファイルをダウンロードします。

ダウンロードボタン

- ファイル表示エリアで選択したファイルをダウンロードします。
- ダウンロードが正常に終了するとダウンロード済マークが表示されます。
- ダウンロード時に障害が発生した場合はダウンロード失敗マークを表示されます。



EcoChange 操作マニュアル

6.15 閲覧画面:ファイル表示エリア

検索条件設定エリアで指定した条件に合致するファイルを一覧表示します。

表示項目

	ファイル名	配信日付	閲覧期限	サイズ	コメント	配信者
1 🔮	banzai_businesswoman1.png	2020/12/04	2020/12/18	190KB		(株)名駅電工
•	ファイル名	:配信さ	れたファ	イルの名	称が表示されます	
•	配信日付	:配信さ	れた日付	が表示さ	れます	
•	閲覧期限	:配信さ	れたファ	イルに影	定された閲覧期限が表示されま	इंग्र
•	サイズ	:配信さ	れたファ	イルのサ	イズが表示されます	
•	コメント	:配信さ	れたファ	イルに添	付されたコメントが表示されま	इंग्र
•	配信者	:配信さ	れたファ	イルの酢	信元が表示されます	
• ₹	コクリックメニュ-	- (一覧	上で右ク	フリック)	

 ファイルを開く : 選択したファイルを表示します
 ダウンロード : 選択したファイルをダウンロー :選択したファイルをダウンロードします



EcoChange 操作マニュアル

設定画面

EcoChange の各種設定を行うための画面です。 EcoChange の各種設定の方法を記述します。

	メニューバー
	×
	基本設定 基本設定を行います。 文字コード設定 ケキストファイル文字コード MS932 ~ XMLファイル文字コード UTF-8 ~ ログファイル出力文字コード MS932 ~ 「デキストファイル種別(データ区切り文字) ④ カンマ区切り(CSV) 〇 タ ブ区切り(TSV) 〇 その他の区切り文字: テキストファイル改行コード LF ~
設定種別 詳細メニュー	Excelファイル、テキストファイル人出力設定 設定項目 出力時へッダー有蒸 有り 出力するExcelファイル、テキストファイルにヘッダー データ開始行 2 テキストファイル取り込み用 ※ヘッダーが1行ある場合*2*を指定 *デキストファイルは力時、ダブルクォーテーションで囲むデータ型 マ マ文字列 歳値 日付 日時 時刻 数値型入出力設定 数値型出力フォーマットチェック する 数値型出力フォーマット なし (保存) リセット

7.1 メニューバー



設定

- ✓をすると、設定をサーバーへ保存します。
 ※ EcoChangeのログインIDが同一の場合、異なる PC 間でも設定を共有します。
- **✓**を外すと、設定をローカル PC のみに保存します。

EcoChange 操作マニュアル

7.2 基本設定

EcoChange のシステム設定を行います。

鈔 設定	×
設定(E)	
 基本設定 データマッピング設定 アプリケーション連携 	基本設定
 自動処理個別設定 自動処理共通設定 ギーク洋信通知ノール設定 	基本設定を行います。
● データ新着通知メール設定	文字コード設定 ^
◎ 企業コード変換設定 ◎ コード変換設定	テキストファイル文字コード MS932 🛛 🗸
◎ データ変換作成設定 ◎ 帳票レイアウトファイル登録	XMLファイル文字コード UTF-8 V
◎ 帳票利用設定 ● 机理名称設定	ログファイル出力文字コード MS932 ~
● 電子帳簿保存法対応設定	- テキフトファイル通知(データ区4加川文字)
 Q ZEDIA フターフェイス設定 	
◎ 取引先銀行設定 ◎ ブロキシ設定	◎ 11 7 7 2 3 19 (CSV) 0 % 7 2 3 19 (TSV) 0 € 0 18 00 2 3 19 2 7 :
 ○ 証明書設定 ○ 通信設定 	テキストファイル改行コード LF
◎ 設定情報の出力・取込	
	Excelファイル、テキストファイル人出力設定
	出力時ヘッダー有無 有り v 出力するExcelファイル,テキストファイルにヘッダーを付加します。
	データ開始行 2 テキストファイル取り込み用 ※ヘッダーが1行ある場合*2*を指定
	「テキストファイル出力時、ダブルクォーテーションで囲むデータ型――
	☑ 文字列 □ 数値 □ 日付 □ 日時 □ 時刻
	数值型入出力設定
	数値入力フォーマットチェック <mark>する ~</mark>
	数値型出力フォーマット なし v
	×
	保定 リセット 問じる

- 文字コード
 - ファイルの読込や出力を行う際の文字コードを指定します。
 - テキストファイル文字コード

テキストファイルの文字コードを設定します

※ デフォルトは OS の文字コードが設定されています

- XML 文字コード

XML ファイルの文字コードを設定します

- ※ デフォルトは UTF-8 が指定されています
- ※ XML 形式ファイル読み込みは UTF-8 のみ対応しています
- ログファイル出力文字コード

ログファイルの文字コードを設定します

※ デフォルトは OS の文字コードが設定されています

EcoChange 操作マニュアル

● テキストファイル改行コード

- テキストファイルの改行コードを設定します
 ※ デフォルトは LF の改行コードが設定されています
- テキストファイル種別
 - テキストファイルを入出力する際の種別を設定します
 ※ デフォルトはカンマ区切り(CSV)が設定されています

● Excel、テキストファイル入出力設定

Excel、CSV ファイルの入出力に関する設定をします
 -出力時ヘッダー有無

ヘッダー出力の有無を指定します

※ デフォルトは[はい] (出力有り) です

- -データ開始行
 - 読込ファイルのデータ開始行を指定します
 - ※ デフォルトは2です
 - ※ CSV 形式ファイルにヘッダーが含まれない場合は1と指定します
- テキストファイル出力時、ダブルクォーテーションで囲むデータ型
 - ✓ したデータ型を出力する時、ダブルクォーテーション""で囲みます
 - ※ デフォルトは文字型に ✓が入っています

出力例)2014/01/01,<mark>"データ"</mark>,123

数值型入出力設定

- 数値入力フォーマットチェック

数値型のフォーマットをチェックするかどうかを指定します

- ※ デフォルトは[する] (チェックする) が設定されています
- 数値型出力フォーマット

数値型の出力フォーマットを設定します

- ※ デフォルトは[なし]が設定されています
- ※ 下記のように設定できます
 - 例) #,##0.00 を設定した場合
 - 「1,234.5」を入力→「1,234.50」と表示
 - 「0」を入力→「0.00」と表示

EcoChange 操作マニュアル

日付時刻入出力設定

- ファイルの読込や出力を行う際の日時フォーマットを指定します。
 - 日時入力フォーマットリスト

年4桁・月2桁・日2桁・時2桁・分2桁・秒2桁で指定します カンマ区切りで複数指定できます

- ※ 下記のように設定できます
- 例)yyyy/MM/dd HH:mm:ss,yyyy 年 MM 月 dd 日 HH 時 mm 分 ss 秒
- 日付入力フォーマットリスト
 - 年4桁・月2桁・日2桁で指定します
 - カンマ区切りで複数指定できます
 - ※ 下記のように設定できます
 - 例) yyyy/MM/dd,yyyy 年 MM 月 dd 日
- 時刻入力フォーマットリスト
 - 時2桁・分2桁・秒2桁で指定します
 - カンマ区切りで複数指定できます
 - ※ 下記のように設定できます
 - 例)HH:mm:ss,HH 時 mm 分 ss 秒
- 日時出力フォーマット
 - 年4桁・月2桁・日2桁・時2桁・分2桁・秒2桁で指定します
 - ※ 下記のように設定できます
 - 例1) yyyy/MM/dd HH:mm:ss
 - 例2) MM/dd/yyyy HH:mm:ss
 - 例3) yyyy年MM月dd日HH時mm分ss秒
- 日付出力フォーマット
 - 年4桁・月2桁・日2桁で指定します
 - ※ 下記のように設定できます
 - 例1) yyyy/MM/dd
 - 例2) MM/dd/yyyy
 - 例3) yyyy年MM月dd日
- 時刻出力フォーマット
 - 時2桁・分2桁・秒2桁で指定します
 - ※ 下記のように設定できます
 - 例1) HH:mm:ss
 - 例 2) HH 時 mm 分 ss 秒

EcoChange 操作マニュアル

- ▶ 帳票設定
 - 帳票に関する設定をします。
 - データ送信前の帳票発行

帳票発行対象データに送信前データが含まれている場合のチェック有無を設定 します。

※ EcoChange は送信完了によりデータが確定するため、送信前のデータから 帳票を発行すると、データと帳票の内容不一致が起きる可能性があります。

[許可する]:チェックしない [確認する]:帳票発行前に確認を行う [禁止する]:帳票発行エラーとする

- 帳票発行アプリケーション

帳票 PDF の表示アプリケーションを指定します

- ※ デフォルトは AdobeReader です
- 帳票 PDF 保持件数
 帳票を PDF で出力するための XSLT 登録件数を設定します
 ※ 最大件数は 99 件です
- データ編集プラグイン
 - プラグインに関する設定をします。
 - プラグイン名称

EcoChange サポートデスクから指定されたプラグイン名称を入力ください ※ 指定されていない場合は、空白のままにしてください

- メール送信設定
 - EcoChange から通知されるメールの設定をします。
 - 送信元名

「差出人名」として使われる名前を設定します

- 送信元 Email アドレス

メール送信元のアドレスを設定します

■ EcoChange 通知メール設定

- EcoChange から通知されるメールの設定をします。
 - メールタイトル
 - EcoChange から通知されるメールのタイトルを設定します
 - 送信先 Email アドレス

メール送信先のアドレスを設定します

EcoChange 操作マニュアル

■ SMTP サーバー設定

EcoChangeから通知されるメールの設定をします。
 ※ EcoChange標準メールサーバーを使用する場合は設定不要となります。
 - SMTPサーバー
 SMTPサーバー名を設定します
 - SMTPポート番号を設定します
 - ユーザーID
 SMTPサーバーのユーザーIDを設定します
 - パスワード
 SMTPサーバーのパスワードを設定します
 - Mailテスト送信ボタン
 設定に従ってメールのテスト送信を行います

● 保存ボタン

- 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

7.3 データマッピング設定

EcoChangeの項目(要素)を、入出力ファイルの項目(要素)と紐付ける設定を行います。データ マッピング設定を行うことで、自社独自のフォーマットで情報の授受が可能となります。本設定から、 画面に表示する項目の指定も行えます。取り込むデータマッピングファイルのインデックスシート は「INDEX」と記入してください。

							×
 ● 本本位空 ● アラインテント・クガル2里 ● 日本が必要の別的で ● 自参が原理が通知で、一般なで ● 日本がの理想の説を定 ● 日本の必要の別的で ● デージスをは着知ンメール指定 ● デージスを外れの設定 ● コート支援設定 ● コート支援設定 ● ゴート支援設定 ● ボーク用者見いてかりトライル金録 ● 構築利用数定 	データマ	マッビング設定					
	メッセー	ジ辞書項目と入出力データのマッピングを設定	します。				
	対象:	企業選択	~	企業個別設定を削除			
	アップロ	ロード用 見積依頼アップロード	~				
	ダウンロ	ロード用	~				
◎ 処理名称設定 ◎ 電子帳簿保存法対応設定	-5	覧表示用	~				
 ZEDIインターフェイス設定 仕向銀行設定 	🗌 Ø 🖞	ウンロードの列Nolこ同じ値をセットする					
 取引先銀行設定 ブロキシ設定 	□ —ĭ	読示のテーブル列Nolこ同じ値をセットする					
○ 証明書設定 ○ 通信設定	階周	■表示する □ 項目名・列ヘッダー名でマッ	ビングする	- 明細行番号を自動附番す	5		
◎ 設定情報の出力・取込	検索する	る項目名	Q				
	Ŕ	メッセージ辞書 項目名	アップロード 列No	列ヘッダー名	型	說明	
	1	見巷依頼履歴番号			文字列	見積依頼書の変更履歴	を管理する番号 <mark>^</mark>
	2	見積依賴書番号	1		文字列	発注者が見積依頼書を	特定するために付
	3	見積依頼書目的コード	3	区分	文字列	発注者が見積依頼の目	的(新規依頼、変
	4	見積依頼書タイプコード			文字列	この文書が見積依頼書	であることを識別
	5	見積依賴書発行日	2		日時	発注者が見積依頼を行	った日付,または、
	6	見装依頼書改定日	4		日時	見積依頼書を改訂した	日付
	7	見積依頼書名			文字列	発注者が見積依頼書に	付与した文書名称
	8	見積返信期限	5		日時	見積回答返信の要求期	限、
							,
		初期化フ	ァイル出力	ファイル取込 保	存	リセット	閉じる

▶ 対象企業選択

- 特別に企業別の設定が必要な場合、設定を行う対象企業を選択します。
 ※ 通常は選択を行わず、共通マッピングを使用します
- 企業個別設定を削除
 - 企業毎に設定した内容を初期化します。
 - 複数の設定が存在する場合、全ての設定が初期化されます。
- アップロード用
 - アップロード設定対象とする情報種別を選択します。(注文情報など)
- ダウンロード用
 - ダウンロード設定対象とする情報種別を選択します。(注文情報など)

一覧表示用

- 送受信画面へ表示設定対象とする情報種別を選択します。(注文情報など)
- OOに同じ値をセットする
 - ■した後に保存をすると、編集中のデータマッピングと同じ値が選択したデータマッピ

ングの列設定(例 NO、ヘッダー名等)に適用されます。

また、画面上で同じ設定が適用される対象同士がライン(⁾)で結ばれます。 ※設定が適用されるとマは外されます。

- 編集中のデータマッピングに応じて、表示内容が異なります。
 - ① 一覧表示用を設定している場合

アップロード用とダウンロード用がチェック対象として表示されます

- ② アップロード用を設定している場合 ダウンロード用と一覧表示用がチェック対象として表示されます
- ③ **ダウンロード用を設定している場合** アップロード用と一覧表示用がチェック対象として表示されます

(])			(2)	
対象企業選択		~	対象企業選択	~
アップロード用		×Γ	アップロード用 注文情報アップロード	
ダウンロード用		✓ - 8	ダウンロード用	°L ~
一覧表示用 注文情報一	覧表示		一覧表示用	~
✓ アップロードの列Nolこ	じ値をセットする		✓ ダウンロードの列Nolこ同じ値をセットする	
🔽 ダウンロードの列Nolこ同	じ値をセットする		□ 一覧表示のテーブル列Nolこ同じ値をセットする)
3				
対象企業選択		~		
アップロード用		~		
ダウンロード用 注文情報ダ	ウンロード	<u>~</u> ¬ _е		
一覧表示用				
📃 アップロードの列Nolこ同	じ値をセットする			
✓ 一覧表示のテーブル列No	に同じ値をセットする			

▶ 階層表示する

業界横断 EDI メッセージ辞書項目名を、関連の項目をグループ化して表示します。
 ※ 階層表示中は、並び替えが行えません。

	階層表示する]項目名・列ヘッダー名でマ・	ッピングする		☑ 階層	表示する	ッピングする
Ŷ	20 メッセージ辞書 項目名	アップロード 列No		se s	メッセージ辞書 項目名	アップロード 列No
1	注文書番号	1	l l	10	注文文書/注文注釈アソシエーション	
2	注文書名	2	Ν.	11	注文注釈表題1	
3	注文書タイブコード		/	12	注文注釈内容1	7
4	注文書発効日	3		13	注文注釈識別子1	
5	注文目的コード	4	/ 📕	14	注文文書/注文注釈アソシエーション	
6	注文書改定日	5		15	注文注釈表題2	
7	注文履歴番号	6	· /	16	注文注釈内容2	8
8	注文状態コード			17	注文注釈識別子2	
9	注文注釈表題1			18	注文文書/注文注釈アソシエーション	
<						

EcoChange 操作マニュアル

● 項目名・列ヘッダー名でマッピングする

- 入出力ファイルとのマッピングを列番号ではなく列名とします。
- 明細番号を自動附番する
 - すると、データファイルを出力する際に明細番号が自動的に付与されます。

 ・ 明細番号を再度ふり直したい時や、取り込むデータファイルに明細番号が記述され

 ていない時に使用してください。
- 検索する項目名
 - 目的の業界横断 EDI メッセージ辞書項目名を検索します。
 - 項目名を入力し Enter キーまたは[検索ボタン]クリックで検索を行います。
- 一覧)ポップアップメニュー
 - 一覧上で右クリックするとポップアップメニューを表示します。
 - [アップロード用]・[ダウンロード用]・[一覧表示用]で選択する情報種によってポップア ップメニューの表示項目は異なります。下記は[注文請け情報ダウンロード]にて説明して おります。情報種全てにおいて、項目の意味は共通しております。

	階層表示しない場合								
 □ 階層表示する 検索する項目名 									
	メッセージ辞書 項目名 ダウンロード 列No								
1	注文回答書番号 注文回答書名	列No順で並べかえる							
3	注文回答書タイプコー 注文回答書発行日	並び順を元に戻す 注釈							
5 6	注文回答目的コード 注文回答履歴番号	関連企業 > 明細注釈 >							
7 8 9	注文回答理田コード 注文回答注釈項目名1 注文回答注釈内容1	製品特性 >							
<		合計金額・税区分 >							

階層表示している場合							
間	✔ 階層表示する 検索する項目名						
メッセージ辞書 ダウンロ 項目名 列No							
1	注文回答文書クラス	注釈					
2	注文回答書番号	眼沫众姓					
3	注文回答書名	英理正 来 ,					
4	注文回答書タイプコード	明細注釈 >					
5	注文回答書発行日	製品特性 >					
6	注文回答目的コード	分納明細 >					
7	注文回答履歷番号	合計金額・税区分 >					
8	注文回答理由コード						
9	注文回答文書/注文回答注题	限アソシエーション					

- 列 No 順で並べ替える

[列 No]に設定されている値を元に一覧を並べ替えます

- 必須項目を先頭に移動する

[必]を設定した項目を先頭から並べ替えます

- 並び順をもとに戻す

一覧の並び順をデフォルトの状態に戻します

- 注釈

[注釈]項目の追加、または削除を行います

- 関連企業

[関連企業]項目の追加、または削除を行います

- 明細注釈

[明細注釈]項目の追加、または削除を行います

- 製品特性

[製品特性]項目の追加、または削除を行います

- 分納明細

[分納明細]項目の追加、または削除を行います

- 合計金額・税区分

[合計金額・税区分]項目の追加、または削除を行います

EcoChange 操作マニュアル

一覧)設定方法

8 10 T

● 注文情報のアップロードから一覧表示までの方法を設定します。

【データマッピング設定-アップロード用】

上記の例では、注文情報アップロード用の CSV 形式ファイルレイアウトを定義してい ます。

🔮 始定							×
武定(F)							
o 基本設定 o <u>データマッピング設定</u> o アブリケーション連携	<i>7</i> -	タマッピング設定					
 ● 自動処理(新報告) ● 自動処理(新報告) ● 自動処理(新報告) ● データ(活電(知以・) 川裁定 ● データ所有高級以よ・) 川裁定 ● 企業コード空(勝定) ● コード空(勝定) ● データ変換(新成定) ● 確実してアクトファイル登録 	2.4	セージ辞書項目と入出力データのマッピン	グを設定します。				
	7	対象企業選択	~	企業国際定任時			
	71	>ブロード用 注文情報アップロード	×				
 ● 帳票利用設定 ● 処理名称設定 ● 電子帳確保容法対応指定 			~				
© ZEDIインターフェイス設定 © 仕向銀行設定		ダウンロードの列Nolに同じ値をセットす	6				
 取引先銀行設定 ブロキシ設定 		一覧表示のテーブル列Nolに同じ値をセッ	トする				
○ 証明書設定 ○ 通信設定		階層表示する 🗌 項目名・列ヘッダー	名でマッピングする	□ 明細行番号を自動附番	する		
♀ 設定情報の出力・取込	Ø.7	裁する項目名	Q				
	1	2 メッセージ辞書 項目名	アップロード 列No	列ヘッダー名	뽀	328 9	
	1	注文書番号		1	文字列	発注者が注文書を特定	するために付番す。^
	2	注文書名			文字列	発注者が注文書に付与	した文書名称
	3	注文書タイジコード			文字列	この文書が注文書であ	ることを識別する
	4	注次書発効日		2 注文書発行日	88	発注者が注文を行った	日付、または注文
	5	注文目的コード		3区分	文字列	発注者が注文の目的	(新規、変更、112)頁。
	6	注文書故雇日		4	日時	注文書を改訂した日休	t
	7	注文問題書号		5	文字列	注文書の変更履歴を管	理する番号
	8	注文状態コード			文字列	注文の状態 (確定/化	(発注/内示など) 🏏
	<						1
		初期化	ファイル出力	ファイル和52	保住	リセット	間じる

1	注文書番号	1
2	注文書名	
3	注文書タイプコード	
4	注文書発劾日	2
5	注文目的コード	3
6	注文書改定日	4
7	注文履歴番号	5
8	注文状態コード	

[注文書番号]・[注文書名]・[注文書発効日]・[注文目的コード]・[注文書改定日]・[注文 履歴番号]・[注文注釈内容 1]の順番に記述されている CSV 形式ファイルを読み込む設 定になります。

アップロード設定では CSV 列 No は順番どおりである必要はありません。

読み込まない列の設定も可能です。

アップロード CSV データの順番が[,15-ABC, , 2021/11/19]であった場合、アップ ロード列 No.は、注文書番号に2を、注文数量に4と指定します。

注文情報アップロードレイアウト

アップロード CSV データ

利	用し	ない	い 注文書番号	利用しない	注文書発効	日
			15-ABC		2021/11/	/19
			7	Г,		
		必	メッセージ辞書 項目名			アップロー 列No
	1		注文書番号			
	2		注文書名			
	3		注文書タイプコード			
	4		注文書発効日			
	5		注文目的コード			
	6		注文書改定日			

"," 15-ABC"," "," 2021/11/19"

【データマッピング設定-ダウンロード用】

上記の例では、注文情報ダウンロード用の CSV 形式ファイルレイアウトを定義しています。

				×					
設定(E)									
 ○ 基本設定 ○ データマッピング設定 ○ アゴリケーション(素好) 	データマッピング設定	データマッピング設定							
 ・ ・ ・	メッセージ辞書項目と人出力データのマッピングを設定します。								
ロ データ新書通知メール設定 ロ 企業コード変換設定									
○ コード変換設定 ○ データ変換作成設定	アップロード用	~							
◎ 帳票レイアウトファイル登録 ○ 帳票利用設定	ダウンロード用 注文情報ダウンロード	· · ·							
◎ 処理名林設定	一覧表示用	~							
© ZEDIインターフェイス設定	フッブロードの列Noに同じ値をセットする								
○ 仕同期行設定 ○ 取引先銀行設定	□ 一覧表示のテーブル列Nolに同じ値をセットす	5							
 ジロキシ設定 ション(10) 	国際展表示する								
	治療する項目を	0							
⊕ BD/E18180/3571 * 405		~							
	メッセージ辞書 項目名	ダウンロード 列ヘッダー名 列No	型 ダウンロー フォーマッ	ド 説明 ト					
	1 注文書番号	1	文字列	発注者が注文書を特定するた.^					
	2 注文書名		文字列	発注者が注文書に付与した文					
	3 注文書タイプコード		文字列	この文書が注文書であること					
	4 注文書発効日	2 注文書発行日	日時	発注者が注文を行った日付、					
	5 注文目的コード	3区分	文字列	発注者が注文の目的(新規、					
	6 注文書改定日	4	日時	注文書を改訂した日付					
	7 注文履歴番号	5	文字列	注文書の変更履歴を管理する。					
	<u>注文状態コード</u>		文字別	注文の状態(確定/価強注/					
	初期化	ファイル戦込	(\$77	リセット 閉じる					

1	注文書番号	1
2	注文書名	
3	注文書タイプコード	
4	注文書発効日	2
5	注文目的コード	3
6	注文書改定日	4
7	注文履歴番号	5
8	注文状態コード	

CSV 形式ファイルには、[注文書番号]・[注文書名]・[注文書発効日]・[注文目的コード]・ [注文書改定日]・[注文履歴番号]・[注文注釈内容 1]の順番に出力される設定になります。 ダウンロード設定では CSV 列 No は順番どおりである必要はありません。

書き込まない列の設定も可能です。

ダウンロード列 No に注文書番号に 2、注文書発効日に4を指定してあった場合、[注文 書番号]・[注文書発効日]は[,15-ABC,, 2021/11/19]と出力されます。



【データマッピング設定-一覧表示用】

上記の例では、注文情報一覧表示用の一覧表示レイアウトを定義しています。

🔮 19:2					×				
設定(E) 点 基本的中	1								
○ データマッピング設定 ○ アブリケーション連携	データマッピング設定								
○ 自動処理値列設定 ○ 自動処理共通設定	メッセージ辞書項目と入出力データのマッピングを設定します。								
ロデータ新者通知メール設定 ロデータ新者通知メール設定 ロ企業コード変換設定	対象企業選択	~ 企業(開催)定を開	9 15 ±						
◎ コード変換設定 ◎ データ変換作成設定	アップロード用	~							
◎ 吸票レイアウトファイル登録 ◎ 吸票利用設定	ダウンロード用	\sim							
○ 処理名料設定 ○ 億子編集協力注意の設定	一覧表示用 注文情報一覧表示	×							
© ZEDIインターフェイス設定	アップロードの列Nolに同じ値をセットする								
○ 取引先銀行設定 ○ 取引先銀行設定	ダウンロードの列Nolに同じ値をセットする								
♀ ブロキジ設定 ♀ 証明書設定	□ 階層表示する								
◎ 通信設定 ◎ 設定情報の出力・取込	検索する項目名	Q							
	1	ティブル列からティブル利用テク	RI Destroit		RR. 2008				
	項目名	5 5709000 5 5709000FG	± 24 191	- 2 ган л т	PM 0.6771				
	1 注文書香号	1	文字列	1 149,18	発注者が ^				
	2 注文書名		文字列		発注者が				
	3 注文書タイプコード		文字列		この文書				
	4 法支書発助日	2 注文書発行日	日時 YYYYMMDD		発注者が				
	5 注文目的コード	3区分	文字列		発注者が				
	6 注文書改定日	4	日時 YYYYMMDD		注文書を				
	7 注文履歴番号	5	文字列		注文書の				
	1. 注文状態コード		文字列		注文の社				
	<				>				
	和期代化	ファイル出り ファイル取込	保存	リセット	閉じる				
		-							

1	注文書番号	1
2	注文書名	
3	注文書タイプコード	
4	注文書発効日	2
5	注文目的コード	3
6	注文書改定日	4
7	注文履歴番号	5
8	注文状態コード	

一覧表示には、[注文書番号]・[注文書発効日]・[受注者名称]・[注文明細行番号]・[品名]・
 [注文数量]・[注文数量_単位コード]の順番に表示される設定になります。
 デーブル列 No は表示の関係上間隔をあけて設定することができません。
 [1, 3, 5, 7]などと設定した場合、保存時に[1, 2, 3, 4]と置きかえられます。

● 一覧)その他・システム値

 ユーザーは値を設定することはできませんが、EcoChangeシステムで使用している値を 確認できます。

288	送信者コード
289	受信者コード
290	ローカル発注者コード
291	ローカル受注者コード
292	リビジョン
293	分割枝番
294	ステータスコード
295	EDIステータス
296	原因
297	11念世斤
298	送信日時
299	処理ユーザーID
300	送信コメント
301	添付ファイル1
302	添付ファイル2
303	添付ファイル3

ステータスコード詳細

コード値	100	200	300
処理ステータス	送信	照会	回答

▶TIPS. システム値の意味

システム値について説明します。

システム値	意味
送信者コード	送信側企業の企業コード(EcoChange アカウント ID)が入ります。
受信者コード	受信側企業の企業コード(EcoChange アカウント ID)が入ります。
ローカル発注者コード※1	企業コード変換設定によって企業アカウントコードに対して設定したロ
	ーカルコードを表示します。受注側企業がファイルからデータを読み込
	んだ際、もしくはサーバーからデータを取得した際にセットされます。
	発注側では、受注側企業でローカル発注者コードをセットした状態でデ
	ータを送信した場合のみ表示されます。
ローカル受注者コード <mark>※1</mark>	企業コード変換設定によって企業アカウントコードに対して設定したロ
	ーカルコードを表示します。発注企業がファイルからデータを読み込ん
	だ際、もしくはサーバーからデータを取得した際にセットされます。受
	注側では、発注側企業でローカル受注者コードをセットした状態でデー
	タを送信した場合のみ表示されます。
リビジョン	初期値は1、同一キー情報のデータを再送信した場合等にカウントアッ
	プされます。
分割枝番	初期値は0、データ分割等を行った際にカウントアップされます。
ステータスコード	OO 未送信 O1:送信済み 9O:受信済み
	EcoChange のステータスです。
EDI ステータス	OO:未送信 O1:送信済み 90:受信済み
	EcoChange のステータスと役割はほぼ同じです。他システムで標準
	としているコードを持ちます。
送信日時	データを送信した日時を yyyy/MM/dd HH:mm:ss 形式で表示、ダウン
	ロードします。
処理ユーザー	データ送信時にログインしていたユーザーID を表示します。
送信コメント	詳細画面でセットした「送信コメント」を表示します。
添付ファイル1~3 <mark>※1</mark>	自動処理にてデータを取り込む際にセットされた、添付するファイルの
	絶対パスを表示します。

※1 取り込みデータからセット可能です。

EcoChange 操作マニュアル

- 初期化ボタン
 - マッピング情報を初期化します。
- ファイル出力ボタン
 - マッピング情報を Excel ブック形式でファイル出力します。
- ファイル取込ボタン
 - Excel ブック形式のマッピング情報を取込ます。(取込後、要保存)
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

7.4 アプリケーション連携 オプション機能

EcoChangeの項目(要素)を、他のアプリケーションの項目(要素)と紐付ける設定を行います。 アプリケーション連携を行うことで、EcoChange と他のアプリケーションを連携することができ ます^{**}。これにより、EcoChange を意識することなく、自社基幹システムのみでの相手企業とのや り取りを実現するなどの使い方が可能になります。取り込むデータマッピングファイルのインデッ クスシートは「APP_COOP_INDEX」と記入してください。

※ アプリケーション連携のご利用はオプション対応です。別途、契約が必要になります。



- アプリケーション連携を利用する
 - ファイル取込した後に
 すると、他のアプリケーションとのマッピングが表示されます。

情報種選択

- 設定対象とする情報種別を選択します。(注文情報など)
- 項目名・ヘッダー名でマッピングする
 - 入出力ファイルとのマッピングを列番号ではなく列名とします。
- 明細行番号を自動付番する
 - すると、データファイルを出力する際に明細番号が自動的に付与されます。

 ・細番号を再度ふり直したい時や、取り込むデータファイルに明細番号が記述され

 でいない時に使用してください。
- ファイル取込ボタン
 - Excel ブック形式のマッピング情報を取り込みます。(取込後、要保存)
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。

EcoChange 操作マニュアル

- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.5 自動処理個別設定

自動処理設定を行うことで、相手企業との送受信を自動化することができます。 この設定画面では、自動処理の基本設定と処理ごとの個別設定を行います。 処理ごとの個別設定は詳細設定画面を開いて行います。

詳細設定画面は一覧から対象処理を選択して[編集]もしくはダブルクリックすることで表示できます。

● 設定						×		
該正(E) ● 基本設定 ● データマッピング設定 ● アブリケーション連携	自動処	理個別設定						
	各ビジネ すべての ・停止す ・停止時 ・停止時 「一時停」 ▼日 一時停	各ビジネスドキュメント毎の自動処理設定をします。 すべての自動処理で共通の、一時停止する曜日・停止時刻・停止時間(期間)を指定します。 ・停止する曜日、停止時間はすべて指定してください。 ・停止時間は日付をまたがった指定も可能です。 ●時停止を行う曜日 ●日曜 月曜 ○ 八曜 □ 小曜 □ 小曜 □ ☆曜 □ 土曜 ●時停止財処時刻 0.00 ~						
 ◎ 通信設定 ◎ 設定情報の出力・取込 		自動処理一括起動チェックをすべ	てチェック			編集		
		処理名	処理間隔(分)	処理フォルダ	成功フォルダ	エラーフォル		
	1 🗹	見積依頼自動アップロード		C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a.	C:/Users/k_ni ^		
	2 🖌	見積依頼自動EDIステータス	10	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a				
	3 🖌	見積回答自動ダウンロード	60	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a				
	4 🗹	需要予測自動アップロード		C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a.	C:/Users/k_ni		
	5 🗹	需要予測自動EDIステータス	10	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a				
	6 🗹	注文情報自動アップロード		C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni		
	7 🗹	注文情報自動EDIステータス	10	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a				
	8 🖌	注文請け情報自動ダウンロー	60	C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a				
	< V	2曲1世中白新マニゴロニピ		Cillicore/k_nichimura/EcoChange/a	C-Illeore/k_pichimura/EcoChapgo/a	C'lloors/k pi		
				2刀纵引仁	保存 リセット	閉じる		

一時停止を行う曜日

- 自動処理を停止する曜日を ✓ で指定します。
- 曜日を指定していない場合は毎日停止します。

● 一時停止開始時刻

- 一時停止の開始時刻を指定します。
- 開始時刻を指定していない場合は一日中停止します。

● 一時停止時間

- 一時停止を行う時間の長さを指定します。
- 時間を指定していない場合は一日中停止します。
● 自動処理一括起動チェックをすべてチェック

● 一覧のチェックボックスを全て選択します。

□ 自動処理─括起動チェックをすべてチェック					
	処理名	処理間隔 <mark>(</mark> 分)			
	注文情報自動アップロード				
2	注文情報自動EDIステータスチ	10			
3	出荷情報自動ダウンロード	60			
4	検収情報自動アップロード				
5	検収情報自動EDIステータスチ	10			
V É	▼ 自動処理一括起動チェックをすべてチェック				
	処理名	処理間隔(分)			
1 🔽	注文情報自動アップロード				
2 🔽	注文情報自動EDIステータスチ	10			
3 🔽	出荷情報自動ダウンロード	60			
4	検収情報自動アップロード				
5 🔽	検収情報自動EDIステータスチ	10			

EcoChange 操作マニュアル

- ▶ 編集ボタン
 - 一覧で選択した文書の自動処理個別設定詳細画面が表示されます。

2 一括起動を行う			
処理間隔(分)			
処理フォルダ	C:/Users/test/EcoChange/a	uto/Order/upload	
成功フォルダ	C:/Users/test/EcoChange/a	uto/Order/upload/ok	
エラーフォルダ	C:/Users/test/EcoChange/a	uto/Order/upload/ng	
ファイル名	^.*\.(?i:csv)\$		
ファイル種類	テキスト ~		
排他制御	なし ~ ※自動	処理の実行に排他制御ファイルを利	用します。
企業毎データ分割	分割しない 🔷 ※企業	毎のデータ分割方法の設定です。	
成功時メール送信先リスト		※カンマ「」[区切りで複数指定可
失敗時メール送信先リスト		※カンマ「」[区切りで複数指定可
帳票レイアウト1	~	帳票レイアウト2	~
帳票レイアウト3	~	帳票レイアウト4	~
帳票レイアウト5	~		
行後処理へは、 自動処理を	実行後に呼び出されるコマ^.	ッドを登録します。	
「「人」」、「人」」、「人」」、「人」」、「人」、「人」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」			=7 h
天门 成为34			271

- 一括起動を行う

✓するとメインメニューの[自動処理]で一括起動する対象となります

- 処理間隔(分)

サーバー上の未ダウンロード情報を照会する間隔を分単位で設定します

- ※ アップロード処理はファイルを配置後、即時実行されます
- 処理フォルダ

処理の対象ファイルを格納するフォルダを指定します

※ 書き込み可能なフォルダを指定してください

- 成功フォルダ(アップロード処理のみ設定可能)

アップロード済みファイルの退避先フォルダを設定します

- エラーフォルダ(アップロード処理のみ設定可能)

アップロードに失敗したファイルの退避先フォルダを設定します

- ファイル名
- ファイル名の書式(正規表現)を設定します
- ※ ダウンロード時は{DATE_TIME}を yyyyMMddHHmmss、 {DATE}を yyyyMMdd、

{SEQ}を前0埋め最大5桁の連番をセットします

例) DOWNLOAD{DATE}{SEQ}.csv

→ DOWNLOAD2017051600001.csv

- ファイル種類

処理を行うファイルの種類を設定します

EcoChange 操作マニュアル

- 排他制御

排他制御の有無を設定します

- ※ 自動処理共通設定の[自動処理送信ロックファイル]および
 - [自動処理受信ロックファイル]に設定したファイルを監視する
- 企業毎データ分割

ファイルを企業ごとに分割するか1ファイルにまとめるか設定します

- 成功時メール送信先リスト

処理成功時にメール通知するメールアドレスを設定します

複数の宛先を指定するにはカンマ区切りで設定します

- 失敗時メール送信先リスト

処理失敗時にメール通知するメールアドレスを設定します 複数の宛先を指定するにはカンマ区切りで設定します

- 帳票レイアウト1~5

自動処理が完了時に出力される帳票のレイアウトファイルを設定します

- 実行後処理

実行後に外部プログラム処理を行いたい場合に設定します

- テストボタン

実行後処理に設定した外部プログラムを実行します

- 一時停止を行う曜日

自動処理を停止する曜日を ✓ で指定します。

曜日を指定していない場合は毎日停止します。

- 一時停止開始時刻

一時停止の開始時刻を指定します。

開始時刻を指定していない場合は一日中停止します。

- 一時停止時間

一時停止を行う時間の長さを指定します。

時間を指定していない場合は一日中停止します。

- 更新ボタン

現在編集中の設定内容を更新します。

設定内容を保存するために、「保存」ボタンをクリックします。

- リセットボタン

最後に保存した設定内容に戻します。

- キャンセルボタン

画面を閉じて編集を終了します。

EcoChange 操作マニュアル

- 初期化ボタン
 - 設定内容を初期化します。
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.6 自動処理共通設定

自動処理設定を行うことで、相手企業との送受信を自動化することができます。 この設定画面では、自動処理の共通設定を行います。

[企業コード]・[ユーザーID]・[パスワード]を設定することで起動時に自動ログインできます。 Windowsの[タスク]から EcoChange を定刻に起動し、自動処理を行うことができます。

● 設定 ●		\times				
設定(E)						
 基本設定 データマッピング設定 アブリケーション連携 	自動処理共通設定					
 ● 自動処理個別設定 ● 自動処理共通設定 データ送信通知メール設定 	自動ログイン情報、及びログイン後の動作設定をします。					
 データ新着通知メール設定 企業コード変換設定 	企業コード	î				
○ コード変換設定 ○ データ変換作成設定	ユーザーID					
◎ 帳票レイアウトファイル登録	パスワード					
◎ 帳票利用設定 ◎ 処理名称設定	自動処理を起動する いいえ ~					
◎ 電子帳簿保存法対応設定 ◎ ZEDIインターフェイス設定	1度だけ処理する いいえ 🗸					
◎ 仕向銀行設定 ◎ 取引先銀行設定	ウィンドウを表示する はい v 「いいえ」を選択した場合、起動後画面が最小化されます。					
 ブロキシ設定 証明書設定 	※ [1度だけ処理する] は自動処理を1度だけ行い、その後EcoChangeを終了します。					
○ 通信設定 ○ 時定情報の出力・取込	Windowsの"タスク"より起動する際などに利用してください。					
CONTROLLY AND	自動処理ログ保護件数 0 0を指定した場合、削除を行いません。					
	動作ログ保護日数 0 0を指定した場合、肖除を行いません。					
	送信ファイル統込遅延 0					
	プロセスロック期限 30 ~ 分					
	自動処理送信ロックファイル SENDOK.TXT					
	自動処理受信ロックファイル RECVOK.TXT					
	起動ロックファイル ECOCHANGE_LOCK					
	✓ 起動がロックされた場合、メッセージを表示する					
	起動確認ファイル EXTERNAL_LOCK					
	FcoChanoe終了要成ファイル SYSTEMEXIT TXT	~				
	(保存 リセット 閉じる					

● 企業コード

- EcoChange へ自動ログインする企業コードを設定します。
- ユーザーID
 - EcoChange へ自動ログインするユーザーID を設定します。

● パスワード

● EcoChange へ自動ログインするパスワードを設定します。

▶ 自動処理を起動する

● 自動ログイン時、自動処理を起動するか設定します。

EcoChange 操作マニュアル

- 1度だけ処理する
 - 自動処理を1度だけ処理して終了するか設定します。 ※ [はい]に設定した場合、1度だけ処理を実行します この際、対象ファイルが存在しなくても、自動処理は終了します すべての自動処理が[停止]状態になったら、EcoChange は自動終了します
- ウィンドウを表示する
 - 自動ログイン時のウィンドウ表示について設定します。
- 自動処理ログ保護件数
 - 自動処理のログを残す件数を設定します。
- 動作ログ保護日数
 - 自動処理の動作ログを残す日数を設定します。
- 送信ファイル読込遅延
 - 送信ファイルを検知してから読み込み処理を開始するまでの時間を設定します。
 - 例えば2秒を設定した場合は、送信ファイルを検知してから2秒が経つとファイル読み込みを開始します。
- プロセスロック期限
 - 自動処理でロックが開始されてから強制的にロック解除するまでの時間を設定します。
- 自動処理送信ロックファイル
 - アップロード用排他制御ファイル名を設定します。
 ※ デフォルト値は、[SENDOK.TXT]
- 自動処理受信ロックファイル
 - ダウンロード用排他制御ファイル名を設定します。
 ※ デフォルト値は、[RECYOK.TXT]
- 起動ロックファイル
 - EcoChangeの二重起動を防止※するためのロックファイルです。
 - 起動ロックファイルのファイル名を設定します。

※自動処理の起動について(非推奨パターン)

- ・1端末で、複数の自動処理起動
- ・複数端末で、同一 USER を使用し同時に自動処理起動
- ・起動ロックファイル名を空欄にすることで二重起動防止機能を無効化できます

EcoChange 操作マニュアル

● 起動確認ファイル

- 起動確認のためのファイル名を設定します。
 ※ このファイルがある場合、前回の EcoChange の起動が失敗しています。
- EcoChange 終了要求ファイル
 - EcoChange に終了要求を行うファイル名を設定します。
 - 設定値と同名のファイルをEcoChange¥systemに格納することでEcoChangeを安全 に終了できます。
- 通信リトライ回数
 - EcoChange サーバーとの接続に失敗した際の再接続リトライ回数を設定します。
 ※ デフォルト値は、20
- 通信リトライウェイト
 - EcoChange サーバーとの接続に失敗した際の再接続リトライ間隔を設定します。
 ※ デフォルト値は、60 秒 余裕を持った間隔を指定ください
- 動作監視ログ出力
 - 自動処理の監視ログ出力有無を設定します。
- メモリログ出力
 - 自動処理のメモリログ出力有無を設定します。
- メモリログファイルサイズ
 - メモリログファイルのサイズを設定します。
 - 設定したサイズを超えた場合、新しいファイルに切替わります。
- メモリログファイル保持数
 - メモリログファイルの保持数を設定します。
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.7 データ送信通知メール設定

データ送信を行った際の通知メール送信設定を行います。データ送信通知メール設定を行うことで、 データ送信時に、システムから指定したアドレスへ通知メールが送信されます。 送信対象は[対象情報種]と[対象受信企業]ごとに設定が行えます。

[対象受信企業]の指定が無い場合は[対象情報種]を送信する度にメールが送信されます。

- ※ 本機能は[送信元] ヘメール送信をおこなう機能ではありません。
- ※ [送信先]に指定したメールアドレスのみにメールを送信します。
- ※ 自動処理、手動処理どちらでも対応します。

※ 対象情報種 = ビジネス文書(注文、出荷、検収 など)

							×
設定(E)							
 基本設定 データマッピング設定 アブリケーション連携 自動処理個別設定 自動処理共通設定 	データ送信通知メール	データ送信通知メール設定					
	各種データ送信を行った時	100、通知メール送信設定	を行います。				
○ データ新着通知メール設定 ○ 企業コード変換設定				新規追加	コピー追加	編集 剤除	
◎ コード変換設定 ◎ データ変換作成設定	情報種別	受信企業	送信元Emailアドレス	(オブション)	送信先Emailアドレス	Cc (オブション)	
 → 9番番番知人= ル検定 ・ 企業コード実施設定 ・ ご会工 ・ データ変換代成設定 ・ 特徴時代成設定 ・ 特徴時代成設定 ・ 受援しイアクトファイル全録 ・ 健康利用設定 ・ 登録・日本シャンス ・ 受援・日本シャンス ・ ご会工 ・ ご会工 ・ ・ ご会工 ・ ・ ・	د				(操存 以)	セット 閉じる	,

● 新規追加ボタン

- 新しいデータ送信通知メールを作成します。
 ※ データ送信通知メール設定画面を表示します
- コピー追加ボタン
 - 一覧で選択しているデータ送信通知メールと同じ内容のメールを追加します。
 - 同じ内容のメールを他の宛先に送りたい時などに本機能を利用します。
 ※ データ送信通知メール設定画面を表示します

EcoChange 操作マニュアル

- ▶ 編集ボタン
 - 一覧で選択しているデータ送信通知メールを編集します。
 ※ データ送信通知メール設定画面を表示します
- 削除ボタン
 - 一覧で選択しているデータ送信通知メールを削除します。

▶ データ送信通知メール設定画面

データ送信通知メール設定	×
データ送信時、通知メールの送信を行う	設定を新規追加します。
送信元名(オブション)	EcoChange
送信元Emailアドレス(オプション)	
情報種別	見積依頼 ~
受信企業	~
送信先Emailアドレス	
Cc(オプション)	
Bcc(オブション)	
メールタイトル	EcoChange 通知メッセージ
	W 40 Mas
テストメール送信	新規追加 リゼット キャンセル

● 一覧にデータ追加および既存データの編集を行う画面です。

- 送信元名(オプション)

設定された名前がメールの From に設定されます

- 送信元 Email アドレス(オプション)

エラーメールを受け取りたい場合に設定します

宛先エラーなどのエラーメールが設定されたメールアドレスに送られます

- 情報種別

注文情報など対象ドキュメントをリストから選択します

- 受信企業

送信先の企業をリストから選択します

- 送信先 Email アドレス

送信する相手のメールアドレスを設定します

複数設定する場合はカンマで区切って記入してください

- Cc(オプション)

メールの Cc と同一となります

- Bcc(オプション)

メールの Bcc と同一となります

EcoChange 操作マニュアル

- メールタイトル

メールの題名を設定してください

- 本文エリア

メールの本文を設定してください

- テストメール送信ボタン

設定した内容でテストメールを送信します

- 新規追加(コピー追加、更新)ボタン

設定した内容でデータ送信通知メールを追加・更新し、画面を閉じます - リセットボタン

設定した内容を破棄し、設定画面を開いた状態に戻します

- キャンセルボタン

設定した内容を破棄し、設定画面を閉じます

- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。

• 閉じるボタン

- 画面を閉じて設定を終了します。
- 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.8 データ新着通知メール設定

データ受信を行った際の通知メール送信設定を行います。データ新着通知メール設定を行うことで、 データ受信時に、システムから指定したアドレスへ通知メールが送信されます。 送信対象は[対象情報種]と[対象送信企業]ごとに設定が行えます。

[対象送信企業]の指定が無い場合は[対象情報種]を受信する度にメールが送信されます。

- ※ 本機能は[送信元] ヘメール送信をおこなう機能ではありません。
- ※ [送信先]に指定したメールアドレスのみにメールを送信します。
- ※ 自動処理、手動処理どちらでも対応します。
- ※ 対象情報種 = ビジネス文書(注文、出荷、検収 など)

● 設定							×
 該定(E) 基本設定 データマッピング設定 アブリケーション連携 	- データ新着通知メーノ	し設定					
 自動処理個別設定 自動処理共通設定 データ送信通知メール設定 	各種データを新着した際	の、通知メール設定を行	テいます。				
 				新規追加	コピー追加	編集	前耶余
 ○ コード変換設定 ○ データ変換作成設定 	情報種別	送信企業	送信元Emailアドレス	(オブション)	送信先Emailアド	レス Cc (オプション)
 ■ Contract 141 / UnitsC ● 企業コード 変換設定 □ - ト 変換設定 □ - ト 変換設定 ● (標業)利用設定 ● (標業)利用設定 ● (現存 不法対応設定) ● 電子 (構存 不法対応設定) ● 電子 (現存 不法対応設定) ● 電子 (引有 不法) ● ごうしょうかっこような定 ● ごうしょうのです。 ● ごうういです。 ● ごういです。 ● ごうういです。 <	ζ				(\$存	ህድታት	> 閉じる

- 新規追加ボタン
- 新しいデータ送信通知メールを作成します。
 ※ データ送信通知メール設定画面を表示します
- コピー追加ボタン
- 一覧で選択しているデータ送信通知メールと同じ内容のメールを追加します。
- 同じ内容のメールを他の宛先に送りたい時などに本機能を利用します。
 ※ データ送信通知メール設定画面を表示します

EcoChange 操作マニュアル

- ▶ 編集ボタン
- 一覧で選択しているデータ送信通知メールを編集します。
 ※ データ送信通知メール設定画面を表示します
- 削除ボタン
- 一覧で選択しているデータ送信通知メールを削除します。

● データ新着通知メール設定画面

● 一覧に追加、もしくは既存データの編集を行う画面です。

ジェータ新着通知メール設定	×
データ新着時、通知メールの送信を行う	設定を新規追加します。
送信元名(オブション)	
送信元Emailアドレス(オブション)	
情報種別	見積依頼 ~
送信企業	~
送信先Emailアドレス	
Cc (オブション)	
Bcc(オブション)	
メールタイトル	EcoChange 通知メッセージ
テストメール送信	新規追加 リセット キャンセル

- 送信元名(オプション)

設定された名前がメールの From に設定されます

- 送信元 Email アドレス(オプション)

エラーメールを受け取りたい場合に設定します

宛先エラーなどのエラーメールが設定されたメールアドレスに送られます

- 情報種別

注文情報など対象ドキュメントをリストから選択します

- 送信企業

送信先の企業をリストから選択します

- 送信先 Email アドレス

送信する相手のメールアドレスを設定します

複数設定する場合はカンマで区切って記入してください

- Cc(オプション)

メールの Cc と同一となります

- Bcc(オプション)

メールの Bcc と同一となります

EcoChange 操作マニュアル

- メールタイトル

メールの題名を設定してください

- 本文エリア

メールの本文を設定してください

- テストメール送信ボタン

設定した内容でテストメールを送信します

- 新規追加(コピー追加、更新)ボタン

設定した内容でデータ送信通知メールを追加・更新し、画面を閉じます - リセットボタン

設定した内容を破棄し、設定画面を開いた状態に戻します

- キャンセルボタン

設定した内容を破棄し、設定画面を閉じます

- 保存ボタン
- 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
- 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
- 画面を閉じて設定を終了します。
- 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

7.9 企業コード変換設定

企業コード¹とローカル企業コード²の紐づけ設定を行います。システムに取り込む送信情報に EcoChange が相手企業を特定するコードを含むことができない場合などに、現在自社基幹システム で使用している相手企業を特定するコードをそのまま使用できます。

- 一覧に関連企業のリストが表示されるので、各企業のローカル企業コードを設定します。
 - ※ EDI データの送信先となる発注者企業コード(または受注者企業コード)にローカル企業コードを設定する場合、当設定により送信先の変換を行うことができます。 なお、EDI データ内の発注者企業コード(または受注者企業コード)の値は変更されません。

以下に変換例を記述します。

① 事前準備

【企業コード変換設定】

企業コード	企業名	ローカル企業コード
DEM020002	(株)七宝テクノ	0909

② データ送信時(企業コード変換)

【注文情報 CSV(送信ファイル)】

受信企業コード	企業名	受注企業コード
	(株)七宝テクノ	0909

【注文情報(EDI送信データ)】

受信企業コード	企業名	ローカル受注者コード
DEM020002	(株)七宝テクノ	0909

変換

¹ EcoChangeのEDI企業コード。送信先を識別するコードとなります。

² 自社の基幹システム等で使用している企業コード。

企業コード変換設定 企業コード変換を行う設定を行います。
 企業コード
 企業名

 1 MANSUP002
 サブライヤー【マニュアル用】
 ローカル企業コード CODE100 保存 リセット 閉じる

EcoChange 操作マニュアル

- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.10 コード変換設定

コード変換の設定を行います。コード変換設定を行うことで、対象項目の値を読み替えて送受信する

ことができます。

ジ 設定							×
設定(E)							
 を本設定 データマッピング設定 アブリケーション連携 自動処理(個別協定 自動処理共通設定 	コード変換設定						
	コード変換を行う	設定を行います。					
 ○ データ新着通知メール設定 ○ 企業コード変換設定 				新規追加	コピー追加	編集	前順余
 □ 上変換設定 □ データ変換作成設定 □ ポックの換合 	情報種別	メッセージ辞書項目	相手側企業	自社コード	相手側コード 適用		
 ○ 帳票レイアワトファイル登録 ○ 帳票利用設定 ○ 処理名称設定 							
 電子帳簿保存法対応設定 ZEDIインターフェイス設定 仕向銀行設定 							
 ○ 取引先銀行設定 ○ ブロキシ設定 							
 ○ 証明書設定 ○ 通信設定 ○ 設定情報の出力・取込 							
			ファイル出力	ファイル取込	保存	リセット	閉じる

● 新規追加ボタン

- 新しいコード変換を作成します。
 ※ コード変換設定画面を表示します
- コピー追加ボタン
 - 一覧で選択しているコード変換と同じ内容のコードを追加します。
 - 同じ内容のコードの内容を作成したい時などに本機能を利用します。
 ※ コード変換設定画面を表示します

● 編集ボタン

一覧で選択しているコード変換を編集します。
 ※ コード変換設定画面を表示します

削除ボタン

● 一覧で選択しているコード変換を削除します。

EcoChange 操作マニュアル

▶ コード変換設定画面

● 一覧にデータ追加および既存データの編集を行う画面です。

30 コード変換設定 ×							
コード変換設定を新規	コード変換設定を新規追加します。						
情報種別	見積依頼						
メッセージ辞書項目	見積依頼書目的コード 〜						
相手側企業	~						
自社コード							
相手側コード							
適用	送受信時 ~						
新規追加	リセット キャンセル						

- 情報種別

設定対象とする情報種別を選択します。(注文情報など)

- メッセージ辞書項目

変換対象とするメッセージ辞書項目をリストから選択します。

- 相手側企業

コード変換を適用する相手側企業を選択します。

指定しない場合、全ての相手側企業に変換設定が適用されます。

- 自社コード

自社で使用するコードを記入します。

- 相手側コード

相手側企業で使用するコードを記入します。

- 適用

追加する設定が適用されるタイミングをリストから選択します。

- 新規追加(コピー追加、更新)ボタン

設定した内容でコード変換を追加・更新し、画面を閉じます - リセットボタン

設定した内容を破棄し、設定画面を開いた状態に戻します - キャンセルボタン

設定した内容を破棄し、設定画面を閉じます

EcoChange 操作マニュアル

- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.11 データ変換作成設定

データ変換を行う際に使用するマッピング設定を行います。データ変換作成設定を行うことで、注文 情報から注文請け情報に変換など異なる情報種へ変換する際の、項目移送定義を設定することがで きます。

				×							
 ○ 基本設定 ○ データマッピング設定 	データ変換作成設定										
 アブリケーション連携 自動処理個別設定 自動処理共通設定 	データ変換作成の設定をします。	データ変換作成の設定をします。									
◎ データ送信通知メール設定 ○ データ送信通知メール設定	データ変換種類 バイヤー側 : 見積依頼 から 注文情	データ変換種類 バイヤー側 : 見積依頼から 注文情報 ~									
◎ 企業コード変換設定	🔲 この設定を利用する										
 □ - ド変換設定 ○ データ変換作成設定 	□自動川東変換を行う										
 ● 帳票 ● 帳票 ● 帳票 ● 相票 ● 相票 ● 相票 ● 相票 			追加	首都会							
◎ 炮哇石於設定 ◎ 電子帳簿保存法対応設定											
 ZEDIインターフェイス設定 4の銀行設定 	変換元フィールド	変換先フィールド									
◎ 取引先銀行設定	1 見積依頼書番号	注文書番号		^							
 ○ ブロキシ設定 ○ 師明書段定 	2 選択してください	注文書名									
◎ 通信設定	3 (参照)注文書タイブコード	注文書タイブコード									
 設定情報の出力・取込 	4 処理日時(変換時の日時)	注文書発行日 (注文書発効日)									
	5 (参照)注文目的コード	区分 (注文目的コード)									
	6 選択してください	注文書改定日									
	7 (参照)注文履歴番号	注文履歴番号									
	8 選択してください	注文状態コード									
	9 見積依賴注釈表題1	注文注釈表題1									
	10 見積依頼注釈内容1	注文注釈内容1									
	11 見積依頼注釈識別子1	注文注釈識別子1									
	12 見積依頼注釈表題2	注文注釈表題2									
	13 見積依頼注釈内容2	注文注釈内容2									
	14 見積依頼注釈識別子2	注文注釈識別子2									
	15 見積依頼注釈表題3	注文注釈表題3		v							
		初期化(呆存	リセット	閉じる							

データ変換種類

- 設定を行う変換前後のドキュメント種を指定します。
- この設定を利用する
 - 複数のデータ変換種類がある場合、

 ✓
 することで本設定を利用するようになります。
 - 複数のデータ変換種類で

 ✓
 されている場合、データ変換時に選択画面を表示します。
- 自動引用変換を行う
- 追加ボタン
 - フィールドを追加します。
- 削除ボタン
 - 一覧から選択したフィールドを削除します。

EcoChange 操作マニュアル

- 初期化ボタン
 - 設定内容を初期化します。
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

● 例)初期値

- 変換元と変換先に同一フィールドがある場合は初期値で設定されます。
- 対応するフィールドがない場合は[----- 選択してください -----]と表示されますので、 設定をしてください。

			追加	削除
	変換元フィールド	変換先フィールド		
1	注文書番号	検収書番号		
2	選択してください	検収書名		
3	選択してください	検収書タイブコード		
4	選択してください	検収書発行日 (検収書発対	为日 <mark>)</mark>	
5	選択してください	区分 (検収書目的コード)		
6	選択してください	検収書類型コード		
7	選択してください	検収注釈表題1		
8	選択してください	検収注釈内容1		
9	注文注釈識別子1	検収注釈識別子1		
10	注文注釈表題2	検収注釈表題2		
11	注文注釈内容2	検収注釈内容2		
12	注文注釈識別子2	検収注釈識別子2		
13	注文注釈表題3	検収注釈表題3		
14	注文注釈内容3	検収注釈内容3		
15	注文注釈識別子3	検収注釈識別子3		

- 例)設定
 - 検収情報の[検収書名]を対応する注文請け情報の[初期値]から[注文回答書名]に変更した ものです。最後に「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存してください。

	変換元フィールド	変換先フィールド	
1	注文回答書番号	検収書番号	^
2	注文回答書名 ~	検収書名	
3	^	検収書タイプコード	
4	注文回答書番号 注文回答書名	検収書発行日 (検収書発効日)	
5	注文回答書タイプコード	区分 (検収書目的コード)	
6	注文回答書発行日	検収書類型コード	
7	区分 (注文回答目的コード) 注文回答屋庭発号	検収注釈表題1	
8	注文回答理由コード v	検収注釈内容1	
9	注文回答注釈識別子1	検収注釈識別子1	
10	注文回答注釈項目名2	検収注釈表題2	
	\checkmark	5	

	変換元フィールド	変換先フィールド	
1	注文回答書番号	検収書番号	^
2	注文回答書名 ~	検収書名	
3	選択してください	検収書タイプコード	
4	処理日時(変換時の日時)	検収書発行日 (検収書発効日)	
5	選択してください	区分 (検収書目的コード)	
6	選択してください	検収書類型コード	
7	注文回答注釈項目名1	検収注釈表題1	

7.12 帳票レイアウトファイル登録

各帳票のレイアウトファイルをサーバーに登録します。帳票レイアウトファイル登録を行うことで、 自社独自に用意した帳票レイアウトを利用することができます。

※ 送信側により定義された帳票レイアウトで受信側が帳票を発行する場合も当設定を行います (例えば発注者指定様式の注文書を受注者側で発行する場合など)。

その場合、次項の「帳票利用設定」にて、受信者側が送信者の設定した「情報種別」・「帳票番号」 を利用するようにします。ただし、送信者・受信者で同じ「情報種別」・「帳票番号」の帳票レイ アウトを登録している場合は、送信者の登録が優先されます。

鈔 設定						×
設定(E)						
 基本設定 データフッピング設定 	帳票レイアウトファイ	ル登録				
© アブリケーション連携						
◎ 自動処理個別設定 ○ 自動処理共通設定	各帳票レイアウトファイル 	をサーバーへ登録します。				
◎ データ送信通知メール設定	帳票用					
◎ テーダ新着通知メール設定 ◎ 企業コード変換設定	(またな)近日(日日)	在14月前 11月	帳票出力田のレイ*	アウトを設定します。		
○ コード変換設定	1840(12.5)	10,15,49	各帳票を出力する	%の帳票レイアウト定義を:	登録します。	
・ 「 して 一 、 して アウトファイル登録」	帳票當亏	1 ∓	各情報種別毎に1・	- 99 の帳票番号を登録でき	*ます。 + -+	
◎ 帳票利用設定 ◎ 机理名称設定	レイアウトファイル		育成などの画像ノー	アイルをろうまで直線できる	£9.	
◎ 電子帳簿保存法対応設定	画像ファイル1					
 Q ZEDIA JØ⊂ J±A X設定 	両使ファイルク		#82			
◎ 取引先銀行設定 ◎ ブロキジ設定	画家 クチャイル2		309M			
◎ 証明書設定	画像ファイル3		900			
◎ 通信設定 ◎ 設定情報の出力・取込	登録済み帳票レイアウトフ	アイル			アップロード	削除
	情報種別	帳票番号 登録日時	画像ファイル			
						,
						閉じる

▶ 情報種別

● 帳票を発行するドキュメント種を指定します。

● 帳票番号

- システム上の帳票番号を設定します。
- 情報種別ごとに 1~99 まで指定できます。
- レイアウトファイル
 - 帳票のレイアウトファイルを設定します。
 ※利用できるファイルの形式は、XSLT(XML スタイルシート)です

EcoChange 操作マニュアル

- 画像ファイル 1~3
 - ロゴなどの画像を設定します。
 ※ 利用できる画像形式は、bmp・jpeg・gifです
- アップロードボタン
 - 設定した帳票レイアウトをサーバーに登録します。
- 削除ボタン
 - 登録済み帳票レイアウトを削除します。
- 登録済み帳票レイアウトファイル
 - サーバーに登録されている帳票レイアウトファイルのリストが表示されます。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.13 帳票利用設定

送受信画面で[帳票発行ボタン]をクリックした際に発行する帳票の出力設定を行います。帳票利用設 定を行うことで、[帳票レイアウトファイル登録]³で登録した帳票レイアウトをどの画面で利用する か設定することができます。

	30 設定										×
	設定(E)										
 基本設定 データマッピング設定 アブリケーション連携 自動処理(別設定 自動処理(引通設定 データ活信通知メール設定 データ滞着通知メール設定 データ滞着通知メール設定 企業コード変換設定 	帳票利用設定										
	各ビジネスドキュメン	/ト毎に利用す	する帳票を詰	段定します。							
						新規追加	コピー追加	編集	育唱余		
	◎ コード変換設定 ◎ データ変換作成設定	情報種別	帳票番号	対象処理	発行単位	帳票表示名	用紙の向き	Plugin引数	ブリンター名		ŀ
 デーク変換体成数定 ● 帳量レイアクトファイル金銭 ● 転車の用限空 ● 処理を水林定 ● 処理を水林定 ● 公理を水林定 ● での算用数定 ● プロトン規定 ● プロトン規定 ● プロトン規定 ● ゴロトン規定 ● ゴロトン規定 ● ゴロトン規定 ● ゴロトン規定 ● ざいために ● ざいために ● 読定情報の出力・取込 											
		<									>
							初期化	保存	リセット	閉じる	

- 新規追加ボタン
 - 新しい帳票利用設定を作成します。
 ※ 帳票利用設定画面を表示します
- コピー追加ボタン
 - 一覧で選択している帳票利用設定と同じ内容の設定を追加します。
 - 同じ内容の帳票を他の情報種別で流用したい時などに本機能を利用します。
 ※ 帳票利用設定画面を表示します
- 編集ボタン
 - 一覧で選択している帳票利用設定を編集します。
 ※ 帳票利用設定画面を表示します
- ▶ 削除ボタン

一覧で選択している帳票利用設定を削除します。

³ データ送信元の取引先企業が[帳票レイアウトファイル登録]を行っている場合も利用可能です。その 場合、データ送信元企業が登録した帳票番号を指定します。

EcoChange 操作マニュアル

▶ 帳票利用設定画面

×

一覧に追加もしくは既存データの編集を行う画面です。

- 情報種別

帳票を利用する情報種を指定します

※ 情報種 = ビジネス文書(注文、出荷、検収 など)

- 帳票番号

発行する帳票番号を指定します 帳票番号は1情報種別につき最大99登録する事ができます

- 対象処理

帳票を発行する処理種別を[手動][自動][両方]から選択します ※ 手動は一覧画面から手動で帳票発行、自動は自動処理実行時に帳票発行

- 発行単位

帳票の発行単位を[一覧単位]または[明細単位(単票形式)]で指定します

- 帳票表示名

帳票の表示名を設定します

- 用紙の向き

自動処理時に帳票発行を行う際の用紙の向きを設定します

- PlugIn 引数

帳票発行プラグインに渡す引数を設定します。

※ EcoChange サポートデスクから指示がない限り初期設定でご利用ください。

EcoChange 操作マニュアル

- プリンター名

自動処理個別設定でこの帳票を出力対象に選択した場合に、どのプリンターから出力するか設定します

プリンターの指定無し

帳票は PDF で出力されます

〈通常使うプリンター〉

帳票は PDF とデフォルトプリンターから出力されます プリンター名指定

帳票は指定したプリンターから出力されます

- トレイ

自動処理時に帳票発行を行う用紙トレイ指定します

- 初期化ボタン
 - 設定内容を初期化します。

● 保存ボタン

- 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。

• 閉るボタン

- 画面を閉じて設定を終了します。
- 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.14 処理名称設定

メニューボタン表示名称の設定を行います。処理名称設定では、各メニューボタンの名称の変更ができます。

								×			
axE(E) ● 基本設定 ● データマッピング設定 ● マブリケーション連携	処理名称設定										
 ● 自動処理個別設定 ● 自動処理共通設定 	処	処理の名称を変更します。									
◎ データ送信通知メール設定 ◎ データ新着通知メール設定	バイ	(ヤー(順設定								
 企業コード変換設定 		利用	処理名称	メニューボタン表示名称							
 コート変換設定 データ変換作成設定 構要しイアウトファイル登録 	1	•	見積依頼	見積依頼 - 送信 -				^			
● 岐宗和/用設定 ● 処理名称設定 ● 電子帳簿保存法対応設定	2	V	見積回答	見積回答 - 受信 -							
 ZEDIインターフェイス設定 仕向銀行設定 取引先銀行設定 	3		需要予測	需要予測 - 送信 -							
 ○ ブロキシ設定 ○ 証明書設定 ○ 通信設定 	4	~	注文情報	注文情報 - 送信 -							
◎ 設定情報の出力・取込	5		注文請け情報	注文請け情報 - 受信 -							
	_		A= 1 IV-	納入指示				~			
	77	^プ ライ ⁻	了一側設定								
		利用	処理名称	メニューボタン表示名称							
	1		見積依頼	見積依頼 - 受信 -				^			
	2	V	見積回答	見積回答 - 送信 -							
	3	~	需要予測	需要予測 - 受信 -							
	4	~	注文情報	注文情報 - 受信 -				v			
					27月11日	保存	リセット	閉じる			

- 初期化ボタン
 - 設定内容を初期化します。
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.15 電子帳簿保存法対応設定

電子帳簿保存法に対応するための設定を行います。送受信画面の検索条件設定エリアに表示されている「取引金額」に対してどの合計フィールドを取得するのか指定することができます。

④ 設定		×
設定(E)		
 基本設定 データマッピング設定 マブリケーション連携 	電子帳簿保存法対応設定	
○ 自動処理個別設定 ○ 自動処理共通設定	電子帳簿保存法対応の設定をします。	
 ○ データ送信通知メール設定 ○ データ新着通知メール設定 ○ 企業コード変換設定 	取引全部取得元 税込み合計フィールド 🗸	^
 □ - ト変換設定 ○ データ変換作成設定 		
 ◎ 帳票利用設定 ◎ 処理名称設定 		
 ・		
 ○ 取引先銀行設定 ○ ブロキシ設定 		
 ○ 証明書設定 ○ 通信設定 ○ 設定情報の出力・取込 		
		~
	保存 リセット 閉じる	

取引金額取得元

- 送受信画面の検索条件設定エリアに表示する「取引金額」がどの合計フィールドを元に検索を行うのか指定します。
- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.16 ZEDI インターフェイス設定 オプション機能

ZEDI インターフェイスの設定を行います。ZEDI インターフェイス設定を行うことで、金融 EDI の フォーマットを指定することができます。受注企業は「金融 EDI 情報一覧」、「金融 EDI 情報ダウン ロード」の2項目のみ設定が必要です。(それ以外の項目については設定不要)

フォーマットには[中小企業共通 EDI(支払通知)]と[S-ZEDI]の2種類があります。

鈔 設定		×
設定(E)		
 ○ 基本設定 ○ データマッピング設定 ○ アブリケーション連携 	ZEDIインターフェイス設定	
 自動処理個別設定 自動処理共通設定 デーク送信通知ノール設定 	ZEDIインターフェイスの設定をします。	
 	金融EDI情報の種別 S-ZEDI ~	^
◎ コード変換設定 ○ デーク変換作成設定	金融EDI情報の圧縮 圧縮しない ~	
● 帳票レイアウトファイル登録	金融EDI情報一覧表示 デフォルト v	
◎ 帳票利用設定 ◎ 処理名称設定	全融EDI情報ダウンロード デフォルト ∽	
◎ 電子帳簿保存法対応設定 ◎ ZEDIインターフェイス設定	振込情報作成元 換収情報 >	
 ○ 仕向銀行設定 ○ 取引先銀行設定 ○ ブロキジ設定 	振込金瓷期计算方法	
◎ 証明書設定	消費税計算 計算しない ~	
◎ 過信設定 ◎ 設定情報の出力・取込	消費税率 %	
	消費税端数処理 四捨五入 ~	
	振込金額計算元 課税対象明細金額(税込み) >	
		~
	保存 リセット 閉じる	

- 金融 EDI 情報の種別

利用する金融 EDI 情報のフォーマットを指定します。

- 金融 EDI 情報の圧縮

金融 EDI 情報を圧縮して送信するか設定します。ただし、EcoChange 間に限り圧縮した金融 EDI 情報を送信することができます。

- 金融 EDI 情報一覧表示

金融 EDI 情報一覧表示画面の項目の並び順を指定します。

- 金融 EDI 情報ダウンロード

金融 EDI 情報をダウンロード際に取得したファイル内の項目の並び順を指定します。

- 振込情報作成元

振込情報を作成する際に元となる情報種を指定します。

▶ 振込金額計算方法

- 消費税計算

振込金額に消費税計算を行うか指定します。振込金額計算元が「課税対象明細 金額(税抜き)」の場合は消費税計算方法の指定は必須です。

EcoChange 操作マニュアル

- 消費税率

振込金額に消費税計算を行う場合の消費税率を指定します。

- 消費税端数処理

振込金額に消費税計算を行う場合の端数処理を指定します。

- 振込金額計算元

振込金額の計算元となる EDI 項目を指定します。

- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- 🔍 リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。

• 閉じるボタン

- 画面を閉じて設定を終了します。
- 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

7.17 仕向銀行設定 オプション機能

仕向銀行口座の設定を行います。仕向銀行設定は発注企業(振込元)の銀行情報を登録する画面です。 仕向銀行設定は発注企業側アカウントで登録が必要です。

ジ 設定							×		
設定(E)									
 基本協定 データマッピング設定 アブリケーション連携 自動処理(制設定 自動処理(計過設定 データ送信通知メール設定 データ新着通知メール設定 企業コード変換設定 	仕向銀行設定	位向銀行設定							
	仕向銀行情報を登	録します。							
				新規追加	コピー追加	編集	育選金		
◎ コード変換設定 ◎ データ変換作成設定	接続方式	振込依頼人コード	振込依頼人法人番号	振込依頼人口座番号	振込依頼人預金種目	仕向銀行番号	仕向銀行名		
 ● 使用、レイアクトラティルを録 ● 使用、利用を ● 気子などの ● 気子などの ● 気子(小子) ● スピリインターフェイス設定 ● 取引た数字は ● 取引た数字は ● 取引た数字は ● 可引き数定 ● 認知を ● 認知を ● 認知を ● 認知を ● 認知を 	٤				(¥6)	UEvt	<u>、</u> 開じる		

- 新規追加ボタン
 - 新しい仕向銀行設定を作成します。
 ※ 詳細画面を表示します
- コピー追加ボタン
 - 一覧で選択している取引先銀行設定と同じ内容の設定を追加します。
 - 同じ内容の銀行情報を他の取引先に流用したい時などに本機能を利用します。
 ※ 詳細画面を表示します

● 編集ボタン

一覧で選択している取引先銀行設定を編集します。
 ※ 詳細画面を表示します

削除ボタン

● 一覧で選択している取引先銀行設定を削除します。

EcoChange 操作マニュアル

● 詳細画面

一覧に追加、もしくは既存データの編集を行う画面です。

鈔 仕向銀行設定		×				
仕向銀行設定を新規追加します。						
接続方式	IB :インターネットバンキング	^				
振込依頼人コード						
振込依頼人法人番号	00000000000					
振込依頼人口座番号	0000000					
振込依頼人預金種目	普通 ~					
仕向銀行番号	0000					
仕向銀行名	¥°)30)x/					
仕向支店番号	000					
仕向支店名	אינאל					
振込依頼人名	フリコミイライニンツイ					
振込指定区分	7:テレ振込 ~					
識別表示	Y: :					
新規コード	1:第1回振込分 ~					
		¥				
新規	道加 リセット キャンセル					

- 接続方式

接続方式が設定されています

- 振込依頼人コード

振込依頼人コードを指定します

- 振込依頼人法人番号

振込依頼人法人番号を指定します

- 振込依頼人口座番号

振込依頼人口座番号を指定します

- 振込依頼人預金種目

振込依頼人預金種目を指定します

- 仕向銀行番号

仕向銀行番号を指定します

- 仕向銀行名

仕向銀行名を指定します

- 仕向支店番号

仕向支店番号を指定します

- 仕向支店名

仕向支店名を指定します

EcoChange 操作マニュアル

- 振込依頼人名

振込依頼人名を指定します

- 振込指定区分

振込指定区分を指定します

- 識別表示

識別表示を指定します

- 新規コード

新規コードを指定します

EcoChange 操作マニュアル

7.18 取引先銀行設定 オプション機能

取引先の銀行口座(被仕向先銀行口座)の設定を行います。取引先銀行設定は受注企業(振込先)の 銀行情報を登録する画面です。取引先銀行設定は発注企業側アカウントで登録が必要です。

	ジ 設定										×		
	設定(E) ◎ 基本設定	mol+40/-64-											
A M M M M M M M	 テージマッとノブ設定 アブリケーション連携 自動処理振り設定 自動処理生活通知メール総定 データ新造通知メール総定 データ新造通知メール設定 ユード変換設定 コード変換設定 データ変換作成設定 帳裏刊しだ? 	RKウリアC33RT52Xと 											
		スパープログレン 1971 171 時間で (二五日本) し み 9 。 第21 日本 1972 日本 1973 日本											
		取引先コード	取引失名	識別報号	銀行番号	新規订	^{回加} 支店番号	コピー道加	編果□□座名義	□座番号	石田		
			100000	PR03188-5	1011	SAAT J LI	×088.7	~~~	D/1 044	CAL B.	175		
	 ● 処理名称設定 ● 電子帳簿保存法対応設定 												
	 ♥ 22014 クリークエイス設定 ● 仕向銀行設定 ● 取引先銀行設定 												
	 ♥ ブロキシ設定 ♥ 証明書設定 ● 通信設定 												
		<									>		
								保存	リセット	閉じる			

- 新規追加ボタン
 - 新しい取引先銀行設定を作成します。
 ※ 詳細画面を表示します
- コピー追加ボタン
 - 一覧で選択している取引先銀行設定と同じ内容の設定を追加します。
 - 同じ内容の銀行情報を他の取引先に流用したい時などに本機能を利用します。
 ※ 詳細画面を表示します
- 編集ボタン
 - 一覧で選択している取引先銀行設定を編集します。
 ※ 詳細画面を表示します
- 削除ボタン
 - 一覧で選択している取引先銀行設定を削除します。

● 詳細画面

 取引先銀行設定 X 							
取引先銀行設定を新規追加します。							
取引先選択	~						
取引先コード							
ローカルコード							
法人番号							
識別番号	0 ~						
銀行番号							
銀行名							
手形交換所番号							
支店番号							
支店名							
口座名義							
預金種目	普通 ~						
受取入法人番号							
顧客コートー							
■ 展台 コート 2 振动 手 粉料							
100000000000000000000000000000000000000							
	新規追加 リセット キャンセル						

● 一覧に追加、もしくは既存データの編集を行う画面です。

- 取引先選択

取引先の企業を指定します

- 取引先コード

取引先コードを指定します

- ローカルコード

ローカルコードを指定します

- 法人番号

法人番号を指定します

- 識別番号

識別番号を指定します

- 銀行番号

銀行番号を指定します

- 銀行名

銀行名を指定します

- 手形交換所番号

手形交換所番号を指定します

- 支店番号

支店番号を指定します

EcoChange 操作マニュアル

- 支店名

支店名を指定します

- 口座名義

口座名義を指定します

- 口座番号

口座番号を指定します

- 預金種目

預金種目を指定します

- 受取人法人番号

受取人法人番号を指定します

- 顧客コード 1

顧客コード 1 を指定します

- 顧客コード2

顧客コード2を指定します

- 振込手数料

振込手数料を指定します

- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。
EcoChange 操作マニュアル

7.19 設定情報の出力・取込

ユーザーごとの設定をファイル(zip形式)で保存します。

また、ファイルからユーザーごとの設定を取込みます。

				×
設定(E)	1			
◎ 基本設定 ◎ データマッピング設定	設定情報の出力・取込			
 アプリケーション連携 othon 理(用UNIC) 				
♀ 自動処理共通設定	設定情報の出力またはバックアップファイルからの取込を行います。			
◎ データ送信通知メール設定 ◎ データ新着通知メール設定	● オペア 伊藤			
◎ 企業コード変換設定				
◎ コード変換設定 ◎ データ変換作成設定				
◎ 帳票レイアウトファイル登録	データマッピング設定			
◎ 処理名称設定	□ アブリケーション連携設定			
◎ 電子帳簿保存法対応設定 ◎ ZEDIインターフェイス設定	□ メール送信設定			
● 仕向銀行設定 取引生毎年初定	☑ 帳票利用設定			
 ・ プロキシ設定 	▼ システム設定			
○ 証明書設定 ○ 通信設定	▶ 自動伽理器空			
◎ 設定情報の出力・取込				
	□保存された検索条件			
	□ 仕向銀行設定			
	□ 取引先銀行設定			
	 コード変換設定 			
	✓ 企業コード変換設定			
		ファイル出力	ファイル取込	閉じる

- すべて保管
 - すべての設定を保管対象とします。
- 選択して保管
 - 保管対象とする設定を指定します。
- ファイル出力
 - 設定情報をファイルに保存します。
- ファイル取込
 - 設定情報をファイルから取込みます。
- 閉じる
 - 画面を閉じて設定を終了します。



自動処理の説明をします。

8.1 自動処理アップロード

注文情報等の自動アップロードおよび受信先への送信を行います。

処理を開始する前に以下の設定をしてください。

- [自動処理個別設定]にて処理フォルダ、処理間隔などを設定してください。
 ※処理フォルダには処理済みのファイルを待避するフォルダやログ情報を作成します
- [データマッピング設定]にてアップロード用データマッピングの設定をしてください。

● 排他制御

自動アップロード処理は処理フォルダに「SENDOK.TXT」が存在している間、実行されます。 送信情報の追記中に誤って送信処理が開始されてしまうことを防ぐため、「SENDOK.TXT」 は送信情報のファイルが配置完了後、処理フォルダに配置してください。

8.2 自動処理ダウンロード

注文情報等受信情報の自動ダウンロードを行います。

処理を開始する前に以下の設定をしてください。

- 〔自動処理個別設定〕にて処理フォルダ、処理間隔などを設定してください。
 ※処理フォルダにはダウンロードした各情報および添付ファイルを保存します
 ダウンロードした各情報はCSV形式ファイルで保存します
- [データマッピング設定]にてアップロード用データマッピングの設定をしてください。

● 排他制御

自動ダウンロード処理完了後、処理フォルダに「RECVOK.TXT」が自動作成されます。 「RECVOK.TXT」が存在する間、自動ダウンロード処理は待機中となります。 「RECVOK.TXT」を削除すると自動ダウンロード処理が再開されます。ダウンロードしたフ ァイルを処理した後に「RECVOK.TXT」を削除してください。 ※ 「RECVOK.TXT」を意図的に配置し、処理の一時停止をおこなうことも可能です。

EcoChange 操作マニュアル

8.3 自動処理実行例

自動処理を利用したアップロード・ダウンロードの例を示します。

▶ 事前準備① (フォルダ作成)

- 設定画面を開き、[自動処理個別設定]の設定を行います。
- 処理フォルダを作成します。
 - ※ 自動処理を一度実行すると設定に従って処理フォルダが作成されます 簡単に処理フォルダを作成したい場合は自動処理を起動してください
- 事前準備② (ファイル配置)
 - 注文情報自動アップロードの処理フォルダに「SENDOK.TXT」と注文情報ファイル(CSV 形式か XML 形式)を置きます。

						×
政定(E)						
 基本設定 データマッピング設定 アブリケーション連携 	自動処	理個別設定				
 ○ 自然地球市場的などの ○ 自然地球市場的などの ○ 自然地球市場的などの ○ テーク支信道加メール的な ○ テーク支信道加メールのなど ○ テーク支信法の ○ テーク支信 ○ テーク支信法の ○ テーク支信 ○ テーク支信	各ビジネ すべての ・停止す ・停止す ● FF ● FF ● FF ● FF	にスドキュメント毎の自動処理設 自動処理で共通の、一時停止す 「る曜日、停止時刻、停止時間は 間間は日付をまたがった指定も可 止を行う曜日 調曜 □月曜 □火曜 □ 水路 11時20時刻 0.00 ~	定をします。 る曜日・停止時 すべて指定して 能です。 【 □ 木曜 □ 一時停止時	刻・停止時間(明間)を指定します。 ください。 全曜 二土曜		
◎ 設定情報の出力・取込		自動処理一括起動チェックをすべ	ペてチェック		_	48.3K
		処理名	処理問題(分	処理フォルダ	はカフォルダ	エラーフォル
	1 🗹	見積依頼自動アップロード		C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a	/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni^
	2 🗹	見積依頼自動EDIステータス		C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a		
	3 🗹	見積回答自動ダウンロード		Cillingenth eighterung FranChangele		
				C/Users/k_nisnimura/EcoChange/a		
	4 🗹	需要予測自動アップロード		C/Users/k_nishimura/EcoChange/a	/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni
	4 🗸	需要予測自動アップロード 需要予測自動EDIステータス		C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a C:/Users/k_nishimura/EcoChange/a	U/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni
	4 V 5 V 6 V	 需要予測自動アップロード 需要予測自動EDIステータス 注文情報自動アップロード 		C/Users/k_nishimura/EcoChange/a C/Users/k_nishimura/EcoChange/a C/Users/k_nishimura/EcoChange/a C/Users/k_nishimura/EcoChange/a	/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni
	4 5 6 7	 需要予測自動アップロード 需要予測自動EDIステータス 注文情報自動アップロード 注文情報自動EDIステータス 		C/Users/k_nishimura/EcoChange/a C/Users/k_nishimura/EcoChange/a C/Users/k_nishimura/EcoChange/a C/Users/k_nishimura/EcoChange/a	/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni
	4 5 6 7 8 9	 需要予測自動アップロード 需要予測自動EDIステータス 注文情報自動アップロード 注文情報自動EDIステータス 注文情報自動EDIステータス 	Image: Constraint of the second sec	C/Users/k_nishimura/ccoChange/a C/Users/k_nishimura/ccoChange/a C/Users/k_nishimura/coChange/a C/Users/k_nishimura/ccoChange/a C/Users/k_nishimura/ccoChange/a	/Users/k_nishimura/EcoChange/a /Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni
	4 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	 需要予測自動アップロード 需要予測自動EDIステータス 注文情報自動アップロード 注文情報自動EDIステータス 注文情報自動EDIステータス 注文請け情報自動ダウンロー 注(1)14年の動空、プロード 		C/Users/k_nishimura/EcoChange/a. C/Users/k_nishimura/EcoChange/a. C/Users/k_nishimura/EcoChange/a. C/Users/k_nishimura/EcoChange/a. C/Users/k_nishimura/EcoChange/a.	/Users/k_nishimura/EcoChange/a	C:/Users/k_ni

EcoChange 操作マニュアル

自動処理の実行

● メインメニューの自動処理アイコンをクリックします。



● 確認メッセージが出るので[はい(Y)]をクリックして自動処理を起動してください。



● 設定した各情報の自動処理のダイアログが表示されます。

東京 202 注 第 21 第 202 注 第 21 21 第 202 1 第 20 1 第 20 1		見積	依頼 見積	自動 依頼	3 雷霆	需要	要予测 注文	」 自動 て 情報	3 納/	納7 3	、指示	同動	③ 検	検	収情 請	服自 求情	目動E 春報	EDIス: 自動:	テーク	タスチ: ソロー	ェック ド【待	【待想 機中	畏中 ま 。あと:	5と9分 59分5	}51秒】	∳]								-	_		>	(<	
202 注水 3 世 支払通知自動EDIステータスチェック処理を開始します。 第第 注水 単 支払通知自動EDIステータスチェック処理を開始します。 「存止 クリア 閉じる 総合振込依頼 振込入金通知 入出金取引明細	l	見利	30	見積	202	注了	9	注文		納	. 3	出荷		請	3	3	支払	通知	自動	アッフ	プロー	Ň【待	機中	. 1												-	[>	<
202 需要 注3 検北 支払通知自動EDIステータスチェック処理を開始します。 停止 クリア 閉じる 総合振込依頼 振込入金通知 入出金取引明細	l	202	見利	3	202		注び	3			出花	3			支	Ł	90	支払	通知	自動	bEDI)	ステージ	タスチ:	ェック	【待機	後中 ま	529	分51	秒]								-	0		×
停止 クリア 閉じる 総合振込依頼 振込入金通知 入出金取引明細	l	202		需要				注3				検払				3	を払	通知	咱	動El	미ス	テー	-タフ	マチ :	エツ	ク処	理	を開	始し	ます	•									
総合振込依頼 振込入金通知 入出金取引明細									-	-	-	-											f	亭止					クリ	7				閉じ	2					
																				絡	合	振込	⊾ 依東	ã	ŧ	辰込	入:	金通	瓵		٦Ŀ	∃金取	73 8月	術田	-		_	_	_	_

EcoChange 操作マニュアル

- アップロードを実行すると、システムフォルダの log フォルダ直下に[UPBDS0210 日 付.sts]が格納されます。
- アップロードに成功した場合、ファイルは成功フォルダに格納されます。
- アップロードに失敗した場合、ファイルは失敗フォルダに格納されます。また、システム フォルダの log フォルダ直下に[UPBDSO210 日付.log]が格納されます。
 自動処理でエラーが起きた場合は処理を中断して次のデータを待機します。

🤨 注文情報自動アップロード【待機中】	-		×
	2.0210	05E+11))
(停止) クリア 開じる			

- ▶ 自動処理の終了
 - メニューバーの[自動処理] > [稼働中の自動処理を一括停止]をクリックします。



8.4 コマンドモードでの EcoChange 起動

コマンドモードとは EcoChange の画面を表示せず EcoChange を起動する起動モードです。 画面が表示されないため自動処理設定に従った処理しか行いませんが要求リソースが少なく PC の 負担が通常よりも減少します。

※ コマンドモードは複数の情報種、複数のアクションは指定できません。

- コマンドモードを利用する条件
 - EcoChange を利用する PC で通常起動し、各種設定を行ってください
 - コマンドモードは一度しか起動しません
 繰り返し利用する場合は OS のタスクに登録してご利用ください
 - 一度も EcoChange を利用していない PC 上ではコマンドモードは利用できません

コマンドモード利用の流れ



EcoChange 操作マニュアル

● コマンドモードの例 (自動起動・自動処理の設定を利用)

START javaws https://サーバー名/ecochange/start?" locale=ja&mode=command"

- 上記のコマンドを実行するバッチファイルを作成します。
- 設定画面で設定した情報に従い処理を行います。
- 自動起動の[一度だけ処理する]が、[いいえ]になっていても、一度しか処理されません。

● コマンドモードの例 (コマンド引数で設定)

START javaws https://サーバー名/ecochange/start?" locale=ja&mode=command&process=Order&action=upload &owner=企業コード&user=ユーザーID&pass=パスワード″

- 上記のコマンドを実行するバッチファイルを作成します。
 上記では、EcoChangeのアカウント ID・Passwordの指定を行い、注文情報のアップ
 ロードを行うバッチファイルになっています。
- Process と action は 1 行に 1 回のみ指定が可能です。
- 自動起動の[一度だけ処理する]が[いいえ]になっていても一度しか処理されません。
- Process と action を指定しない場合はメインメニューの一括起動と同じですべての自動 処理が起動します。

● Windows タスクスケジューラ利用の例 (バッチと併用)

- 例として毎日指定時間に起動し、1時間ごとに自動処理を繰り返す設定を以下に記載する。
- ① 自動処理共通設定にて、企業コード・ユーザーID・パスワードの設定を行います。
- ② 「<u>**コマンドモードの例(コマンド引数で設定)</u>」を参考にバッチファイルを作成します。</u>**
- ③ タスクスケジューラを起動します。

🕑 タスク スケジューラ		
ファイル(F) 操作(A) 表示(V)	へレプ(H)	
← ⇒ □ 2 □		
🕑 タスク スケジューラ (ローナ	Rスク スケジューラの概要 (最終更新日時: 2014/06/16 13:08:42)	操作
 ● タスク スクジューラ (ロー2) ▶ ▶ ● <li< td=""><td>202 2かり1-3の集製 (株装装用日本 2014/05/16 138342)</td><td> 客杯 タスクスクジューラ(ローカル) ▲ 別のコンピューターへ根紙 夏本キタスクの作成 タスクのインボート 案杆中のすべてのタスクの表示 第 かててのタスク想差を有効に AT サービスのアカウントの構成 表示の情報に更新 ペルプ </td></li<>	202 2かり1-3の集製 (株装装用日本 2014/05/16 138342)	 客杯 タスクスクジューラ(ローカル) ▲ 別のコンピューターへ根紙 夏本キタスクの作成 タスクのインボート 案杆中のすべてのタスクの表示 第 かててのタスク想差を有効に AT サービスのアカウントの構成 表示の情報に更新 ペルプ
<		

- ④ [基本タスクの作成]をクリックし[基本タスクの作成ウィザード]を起動します。
- ⑤ 任意のタスク名を[名前]に入れ[次へ]をクリックします。

基本タスクの作成ウィザ-	- K	×
「「」 基本タスクの作り	۶.	
後達57200作6院 トリガー 持作 完了	このウ・ザードでは、共通620た朱平(スケジュールします。 雑数 詳細オブションや設定は、19年1日 ペインの 10スりの作成1 コマン 名前(A): 1899(D):	りやえが操作や一切ガーなどの *を使ってください。
	< 戻る(B)	次へ(N) > 「キャンセル」

⑥ 起動するタイミングを決めます。

一定時間ごとに繰り返す場合は、毎日を選び設定後に編集します。

基本タスクの作成ウィザード	۶	×
🤖 タスクトリガー		
基本9入为0作成 () 19万- 操作 完了	 (ハウタスクを開始しますか?) 毎日(D) 毎週(W) 毎月(M) 1回原り(の) コンピューターの記録時(H) ログオン4寺(L) 特定イベントのログへの記録時(E) 	214

⑦ プログラムの開始時間を設定します。

基本タスクの作成ウィサ	ř– ř			×
恒 毎日				
基本タスクの作成 トリガー	開始(S): 2014/06/16	▼ 13:22:56	🚔 📃 ቃብፊፓት	ンにまたがって同期
毎日 操作 完了				
			〈 戻る(B) 次へ	(N)> キャンセル

⑧ 操作画面で、[プログラムの開始]をチェックします。

基本タスクの作成ウィザ	- ř	×
操作		
基本タスクの作成 トリガー 毎日	タスクでどの操作を実行しますか?	
操作	◎ ブログラムの開始(T)	
	◎ 電子メールの送信(S)	
	○ メッセージの表示(M)	
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

⑨ 作成したバッチファイルを、指定します。

基本タスクの作成ウィザード		×
🛅 プログラムの開始		
基本タスクの作成 トリガー 毎日 持作 プログラムの指始 完了	プログラム/スクリプド(P): C:¥Users¥tomatsu¥Desktop¥フォルダー¥自動テスト¥EcoTestba を照(R) 引数の追加 (オプション)(A): 開始 (オプション)(T):	
	< 戻る(B) (汰へ(N) >) キャ	ンセル

⑩ [完了]をクリックします。

基本タスクの作成ウィザー	7	
一 概要		
基本タスクの作成 りガー 毎日 操作 プログラムの開始 (売了)	名前: 説明:	EcoAuto
	Ⅰ−・	毎日:毎日 13:47 (ご起動
	操作:	プログラムの開始; C:¥Users¥tomatsu¥Desktop¥フォルダー¥自動テスト¥EcoTe
	■ 院了 院了]を す。	1 をクリックしたときに、このタスクの「フロパティ」ダイアロブを開く とクリックしたときに、新しいタスクが作ら成され、Windows スケジュールに追加されま
		< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

11 作成したスケジュールを選択し、プロパティを表示します。

ファイル(F) 操作(A) 表示(V	′) ヘルプ(H)						
 ● タスク スケジューラ (ローカ) ▶ ● ● タスク スケジューラ ライ 	名前 ● 4962 ● Adobe Flas ● Dsite ● CoogleUp 全校 単近 名前: 資明 位年ュリティオプシ	状態 準備完了 準備完了 案分子(E) 無効(I) エクスポ プ目除(D) omatsu-W8 massion	トリガー タスクの作成また 毎日 1:1:36 に起動 毎日 1:1:36 に起動 (R) (- ト(X) イ(P) Womsfau	は変更時 - トリガーされた後 - トリガーされた後 - 美 	操作 夕Z 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	はクスケジューラ… はクスケシイトの作成… タスクの作成… タスクの作成… タスクの作成… マスクタクインパー… 実行やのすべての… マペスのタスク層… 新しいフォルダー… 表示 最新の信頼に更新 ヘルプ した項目 エクスパート… プロパティ 削除	

12 トリガーの編集を行います。

🕒 EcoAuto のプロ	コパティ (ローカル コンピューター)	— ×
全般 トリガー	操作 条件 設定 履歴 (無効)	
タスクの作成時に	、タスクのトリガー条件を指定できます。	
トリガー	言羊糸田	*
毎日	毎日 13:47 (2起動	#
•		4
新規(N)	編集(E) 削除(D)	
		OK (***)/7/1

⑬ [繰り返し間隔]をチェックして、繰り返し間隔を指定した後、[OK ボタン]を押します。

トリガーの編集
タスクの開始(G): スケジュールに従う 設定
 1回(N) 第日(0) 新强(W) 毎月(M)
詳編設定
□ 繰り返し継続時間の最後に実行中のすべてのタスクを停止する(I)
◎ 停止するまでの時間(L): 3 日間
□ 有効期限(X): 2015/06/16 → 13:56:34 ♀
☑ 有効(B)
OK **>±/

④ スケジュールを選択し、トリガータブを見ると設定した間隔が表示されます。
 以上で毎日指定時間に起動し、1時間ごとに自動処理を繰り返す設定の完了です。

タスク スケジューラ						0	F) 12
ファイル(F) 最作(A) 表示(V)) へいプ(H)						
🗢 🔿 🙇 📆 🖬 📅							
🕗 タスク スケジューラ (ローナ	2.0	10.00	NU8-	次回の展行時刻	「「日の美行会会」・	1241	
> 👩 ØRØ RØDI-5 5-	@ 1962	3477	タスクの作成または変更時		2012/06/28 11:49:2	タスク スクシューラ ラ	1
1	() Adobe Flas	## 57	毎日 9:51 に起動 - トリガーされた後、1 日間 の間 1 時間 ごとに残り返します。	2014/06/16 14:51:00	2014/06/16 13:51:0	💿 基本タスクの作成	
1	(9 DSite	2637	毎日 11:36 に転動・トリガーされた後、1 日間 の間 1 時間 ごとに知り返します	. 2014/06/16 14:36:00	2014/06/16 13:36:0	👌 タスクの作成	
	EcoAuto	進備完了	毎日 13:47 に移動・トリガーされた後、1 日間の間 1 時間 ごとに繰り返します	. 2014/06/16 14:47:04	なし	タスクのインボート	S
	CoogleUpd	3個元了	便数のトリガーの定義	2014/06/16 18:16:00	2014/06/16 7:32:31	「「「「実行中のすべてのタ	
	() GoogleUpd	制度了	毎日 18:16 に起動・トリガーされた後、1 日間 の間 1 時間 ごとに採り返します	7. 2014/06/16 14:16:00	2014/06/16 13:16:0	💽 すべてのタスク細胞	
	(9 Intel_C_C	2027	2012/12/04 以前驾驶大师已、9:26 に起動	2014/06/17 9:26:00	2014/06/10 9:26:00	● 新しいフォルダー。	
	IUM-F1E24	1677	毎日 18:46 に起動	2014/06/16 18:48:53	2014/06/05 18:48:5	47	
	IUM F1E24	- 準備元了	任意のユーザーのログオン時		2014/36/16 7:37:31	DEADER-DE	
	() Launch HT	準備完了	タスクの作成または変更時		2012/04/05 15:12:0	G GEVINA-XE	
	Microsoft	実行中	任意のユーザーのログオン特		2014/06/16 7:32:36	M ~52	
	Microsoft,	224	任意のユーザーのログオン45		2014/06/16 7:32:34	副祝した期日	
	Norton WS	3個元了	イベント時・ログ: Application、ソース: SecurityCenter、イベント ID: 1		2014/06/16 7:34:40 .	 #6 	
	•					# \$F	
	(金融) 月カー (801 M	2. 没定 局壁(現)()			5 R90	
	52.5019604(2)	円力 美白谷	目的定てなます。 円ガーを変更するには、 プロパティクロマンドを使って、 クスクルプロパティ パージ	と聞いてください。		1028-1-	
						a 70/7=<	
	1997-	100	a 108			¥ 788	
	15 H	516	9 1847 (2020) - FUSS-SAUSIA, 1 1932 (2020) - 2020			E and t	
× +	I						

● コマンドパラメーター覧

コマンドパラメータ	説明
"" ダブルコーテーション	パラメータ全体を指定
& アンパサンド	パラメータの区切り
START javaws	バッチで Java を起動
-Xnosplash	Java のスプラッシュを禁止
http://サーバー名/サーバー/	EcoChange サーバー名
start?	パラメータの開始
	ロケールの指定
Iocale-ja	ja:日本 en:英語
	モードの設定
mode=command	指定しなければ、通常起動
	Command :コマンドモード
propos-Order	情報種の指定 ※1 情報種のみ指定
process-Order	Ex(Order = 注文情報)
	実行する動作 ※1アクションのみ指定
action=upload	upload = 送信
	download = 受信
owner= <i>企業コード</i>	企業コードを指定
user=ユーザーID	ユーザーID を指定
pass=パスワード	パスワードを指定

● 情報種(=ドキュメント種)一覧

No.	情報種名	情報種名(英名)	情報種識別子
1	見積依頼情報	Quotation	BDS0010
2	見積回答情報	QuotationResponse	BDS0020
З	注文情報	Order	BDS0210
4	注文請け情報	OrderReponse	BDS0240
5	出荷情報	DespatchAdvice	BDS0320
6	検収情報	SelfInvoice	BDS0350
7	請求情報	Invoice	BDS0440
8	支払通知	RemittanceAdvice	BDS0480

9	通信設定

外部との通信を行うために通信設定を行う必要がある企業様向けの説明です。 ログインダイアログ上部システムメニューを開き、「設定(E)」を選択すると設定画面が表示されます。

EcoChange 操作マニュアル

🤨 EcoChange クラウド型XML EDIシステム Version: 4.4.5	\times				
システム(S)		Г	0 P#		×
設定(E) ごさい	_		後定(E) (2)日本公開港	1	
24 T (V)		1	0 証明書設定 0 通信設定	フロキン設定 フロキン総由機械の設定をします。	
1(X) 正業コード				ジロキシワーバー ボート	
2~#°~ID				プロキシポタルファ 都会コーザー	
۸°スワート °				パスワート NTLM部門の場合のみ入力してください。	
				9-9ステーション ドメイン	
□ ログイン情報を記憶しておく					
□ バスワードを記憶しておく					
ログイン キャンセル					酸じる
		E.			

EcoChange 操作マニュアル

9.1 プロキシ設定(ブラウザおよびバッチ起動時に必要)

3 その他の起動方法(ブラウザおよびバッチで起動した場合)に必要なプロキシの設定を行います。
 プロキシ利用の有無およびプロキシ設定内容については貴社システム担当者にご確認お願いします。
 ※ 本設定はアプリ起動時に利用しません。

				×
 ● <u>プロキシ設定</u> ● 証明書設定 ● 通信設定 	ブロキシ設定			
	ブロキシ経由接続の設定をします。			
	ブロキシサーバー 192.168.XXX.XXX			
	ポート 80XX			
	ブロキシ認証タイプ Basic認証 ~			
	NTLM証明の場合のみ入力してください。			
	ワークステーション			
	FX12			
		(272	Utzark	問じる
		14.12	2011	in C d

#	項目名	説明
1	プロキシサーバー	プロキシサーバーの IP アドレスを入力します。
2	ポート	プロキシを行うポートを入力します。
З	プロキシ認証タイプ	認証タイプを選択します。Basic 認証または NTLM 認証
4	認証ユーザー	プロキシに認証が必要な場合入力します。
5	パスワード	認証ユーザーのパスワードを入力します。
6	ワークステーション	ワークステーション名を入力します。※NTLM 認証のみ
7	ドメイン	ドメインを入力します。※NTLM 認証のみ

※NTLM 認証とは、Windows ネットワークで標準的に用いられた利用者認証方式の1つ

EcoChange 操作マニュアル

9.2 証明書設定

		×
設定(E)		
 プロキシ設定 前明書設定 通信設定 	証明書設定	
	サーバー証明書・クライアント証明書を設定します。	
	☑ サーバー証明を行う	
	サーバー証明書	
	証明書ファイル	32
	証明書バスワード	
		72
	証明書バスワード	κα.
	証明書タイプ	
	(\$77	リセット 閉じる
L		

サーバー証明書およびクライアント証明書の設定を行います。

- サーバー証明を行う
 - ✓をして「保存」ボタンをクリックすると、サーバー証明書の設定が有効になります。

● サーバー証明書

- サーバー証明書の設定を行います。
 - 証明書ファイル

証明書ファイルを指定します

- 証明書パスワード

証明書のパスワードを設定します

- 証明書タイプ

証明書のタイプを設定します

● クライアント証明書

- クライアント証明書の設定を行います。
 - 証明書ファイル

証明書ファイルを指定します

- 証明書パスワード

証明書のパスワードを設定します

- 証明書タイプ

証明書のタイプを設定します

EcoChange 操作マニュアル

- 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。
- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

EcoChange 操作マニュアル

9.3 通信設定

EcoChangeの通信に関わる設定をします。

※ EcoChange サポートデスクから指示がない限り初期設定でご利用ください

鈔 設定		×
設定(E)		
 ブロキシ設定 証明書設定 1000000000000000000000000000000000000	通信設定	
	通信に関する設定を行います。	
	TLSN-ジョン	
	「利用するTLSバージョンを指定してください。	
	✓ TLS 1.2 TLS 1.1 TLS 1.0	
	その他の通信設定	
	最大データ表示件数 5000	
	データマージ件数 1000	
	同時データ送信件数 1000	
	通信リトライ回数 20	
	通信リトライウェイト 60 秒	
	通信コネクトタイムアウト 30 秒	
	通信リクエストタイムアウト 600 秒	
	通信処理タイムアウト 600 秒	
	保存 リセット 閉じる	

- TLS バージョン
 - 設定を変更せずにご利用ください。

● その他の通信設定

- 最大データ表示件数

値を変更せず初期値でご利用ください

- 同時データマージ件数

値を変更せず初期値でご利用ください

- 同時データ送信件数

値を変更せず初期値でご利用ください

- 通信コネクトタイムアウト

値を変更せず初期値でご利用ください

- 通信リードタイムアウト

値を変更せず初期値でご利用ください

- 通信処理タイムアウト

値を変更せず初期値でご利用ください

- ▶ 保存ボタン
 - 現在編集中の設定内容を保存します。

EcoChange 操作マニュアル

- リセットボタン
 - 最後に保存した設定内容に戻します。
- 閉じるボタン
 - 画面を閉じて設定を終了します。
 - 保存していない場合、編集した内容は破棄されます。

10 トラブルシューティング

EcoChange でのトラブルシューティングを記述します。

- ※ 該当事象が発生した場合、手順に沿って対応を実施ください
- ※ 事象の解決に至らない場合はサポートデスクまでご連絡ください

10.1 ブラウザ起動エラー

EcoChange のブラウザ起動に失敗する。



● 原因

● JNLP ファイル実行時にブラウザから必要な情報がダウンロード出来ていない。

▶ 対応

バッチファイルより起動する。
 「<u>3.2 / 「ッチでの起動</u>」参照

10 トラブルシューティング

EcoChange 操作マニュアル

10.2 CSV 取込エラー

送信画面の CSV 取込でエラーが発生する。

 EDI情	服読み込み	×
6	EDI情報読み込みに失敗しました。	
		詳細を表示
	閉じる	

▶ エラーの原因を表示する方法

CSV エラー画面「詳細を表示」をクリックします。



● 原因

- ①項目のデータ型が異なる
- ②バイヤーサプライヤーのコードが正しくない
- ③取込を行う CSV の開始行が、設定内容と異なる
- ④取込を行う CSV に不要な行がある
- ⑤取込を行う CSV の項目とマッピング設定が異なる

▶ 対応

- ①項目のデータ型を確認(数値かテキストかなど)
- ②受発注両方の企業コードを確認
- ③基本設定画面より、CSV 開始行を確認
- ④CSV から不要な行を削除
- ⑤CSVor マッピングの修正

10.3 その他エラー

その他エラーが発生した際はエラー内容確認およびエラーログ取得を行い、サポートデスクまでご 連絡ください。

● エラー内容確認方法(アプリ起動の場合)

EcoChangeのショートカットをShift+ダブルクリックして設定画面を開きます。



設定画面にて JRE パスを「jre-min/bin/java」と入力して OK を押下します。

EcoChange version : 1.0.12		-		×			
アプリケーション プロキシ その作	3						
アプリケーショ	ョンのパラメータファイルを作成します。						
各設定値を	入力してください。						
言語	日本語 、						
起動 URL	https://[サーバー]/ecochange						
システムフォルダ	C:¥Users¥k_nishimura¥EcoChange						
JRE パス	C:¥Users¥k_nishimura¥EcoChange¥jre-min¥bin¥java						
UI サイズ	100% ~						
起動パラメータ	起動パラメータを追加する場合は入力してください。						
	OK キャンセル アンインストール						

EcoChange のショートカットをダブルクリックして起動します。

Java コンソールが表示されるのでエラー発生時の操作を行い、確認してください。 ※ 表示を戻す場合は JRE パスを「ire-min/bin/javaw」にしてください

▶ エラー内容確認方法(ブラウザ、バッチ起動の場合)

「コントロールパネル」 > 「プログラム」 > 「Java」を開きます。



「詳細」タブを開き、「コンソールを表示する」を選択して OK を押下します。



ブラウザまたはバッチから EcoChange を起動します。

Java コンソールが表示されるのでエラー発生時の操作を行い、確認してください。

▶ エラーログ取得方法

EcoChange のシステムフォルダを開きます。 log フォルダ配下の「ecochange.error.log」を取得してください。

📕 🛃 🗖 = log				-	
ファイル ホーム 共有	表示				~ 🛛
\leftarrow \rightarrow \checkmark \land \square \rightarrow PC	→ ボリューム (D:) → EcoChange → log		√ Ū	logの検索	م
^	名前 ^	更新日時	種類	サイズ	
素 クイック アクセス	ecochange.20190930.log	2019/09/30 18:06	テキスト ドキュメント	1 KB	
ニー テスクトップ 🖈	ecochange 20191002 log	2019/10/02 16:21	テキスト ドキュメント	1 KB	
↓ ダウンロード 🖈	ecochange.error.log	2019/09/30 18:33	テキスト ドキュメント	1 KB	
F#1X2F #					
■ ビクチャ 🖌					
100_管理					
sme2.0					
AML新システムAF					
- その他					
📥 OneDrive					
💻 PC					
🧊 3D オブジェクト					
🖊 ダウンロード					
🔜 デスクトップ					
🗎 ドキュメント					
■ ピクチャ					

EcoChange 操作マニュアル

11 逆引き

各事例のマニュアル記載ページを記述します

11.1 メールと連動したい

データ送受信とメールの連動について

- 送信時に連携
 - 「<u>7.7 データ送信通知メール設定</u>」参照
- 受信時に連携
 - 「<u>7.8 データ新着通知メール設定</u>」参照

11.2 自動で処理を行いたい

送受信機能を自動で処理する方法について

● 初期設定

- 「<u>7.5 自動処理個別設定</u>」参照
- 情報種別の設定
 - 「<u>7.6 自動処理共通設定</u>」参照
- 自動処理の実行
 - 「<u>8 自動処理</u>」参照

11.3 画面に表示する項目を変更したい

送受信画面の画面設定について

表示項目の変更方法

 「<u>7.3 データマッピング設定</u>」>「<u>一覧)設定方法</u>」>「<u>【データマッピング設定</u>-<u>一覧表示用】</u>」参照

EcoChange 操作マニュアル

11.4 CSV に出力する項目を変更したい

送受信画面の CSV 出力・取込設定について

- CSV アップロード時の項目変更
 - 「<u>7.3 データマッピング設定</u>」>「<u>一覧)設定方法</u>」>「<u>【データマッピング設定</u>-<u>ーアップロード用】</u>」参照
- CSV ダウンロード時の項目変更
 - 「<u>7.3 データマッピング設定</u>」>「<u>一覧)設定方法</u>」>「<u>【データマッピング設定</u>-<u>一ダウンロード用】</u>」参照

11.5 帳票のレイアウトを変更したい

帳票レイアウトの登録の仕方について

● 自社で用意した帳票レイアウトの使用

● 「<u>7.13 帳票利用設定</u>」参照